

平成 25 年度
港南区 区民意識調査
結果報告書 概要版



平成 26 年 1 月
横浜市港南区役所

まえがき

港南区役所では、区民の皆様のご意見を活かした区政運営をすすめるため、区民意識調査を隔年で実施しています。今回は、生活環境や地域活動のほか、防災や健康づくりに対する意識や行動、さらに区政へのニーズ等をお尋ねしました。

区民意識調査の結果は、区政運営にあたっての基礎的データとして活用していきます。

調査にご協力をいただきました区民の皆様に、心よりお礼申し上げます。

平成 26 年 1 月 横浜市港南区役所

目次

1	調査の概要・回答者の属性	1～
2	集計結果の概要	
	生活環境全般	4～
	お住まいの地域でのつきあい	5～
	地域活動	6～
	大地震などの災害に備えた対策	11～
	健康づくり	15～
	ごみの減量化・温暖化対策	16～
	区政運営	18～
◇	資料集：地域別集計結果の概要	21～

1 調査の概要・回答者の属性

調査の概要

調査目的

区民の皆さまの生活環境に対する意識や日常の行動、区政へのニーズ等を把握し、今後の区政運営に役立てることを目的としています。

調査概要

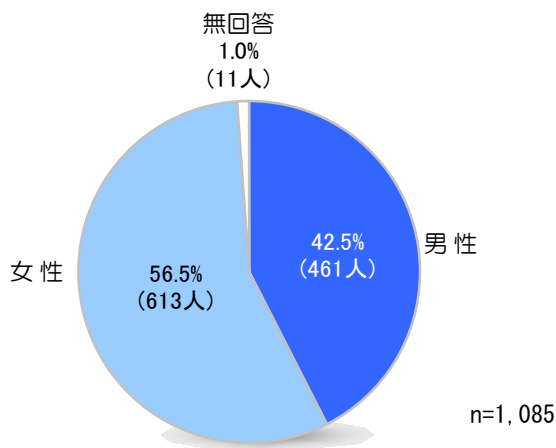
- ・ 調査対象：港南区民 2,000 人
(満 20 歳以上の区内在住者、外国籍区民 20 人を含む)
- ・ 抽出方法：住民基本台帳等から無作為抽出
- ・ 回収数・回収率：1,085 票 (回収率 54.3%)
- ・ 調査期間：平成 25 年 6 月 21 日～7 月 12 日
- ・ 調査方法：郵送による配布・回収

集計結果の見方

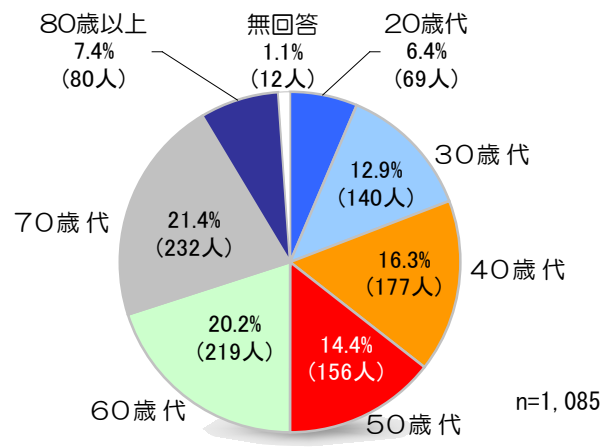
- ・ 図（グラフ）の中で使用されているアルファベット n は、その設問に対する回答者数をあらわします。
- ・ 回答の比率（すべて百分率（%）で表示）は、その設問の回答者数を基数（件数）として算出しています。したがって、複数回答の設問の場合、すべての比率を合計すると100%を超える場合があります。また、小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、合計が100%にならない場合があります。

回答者の属性

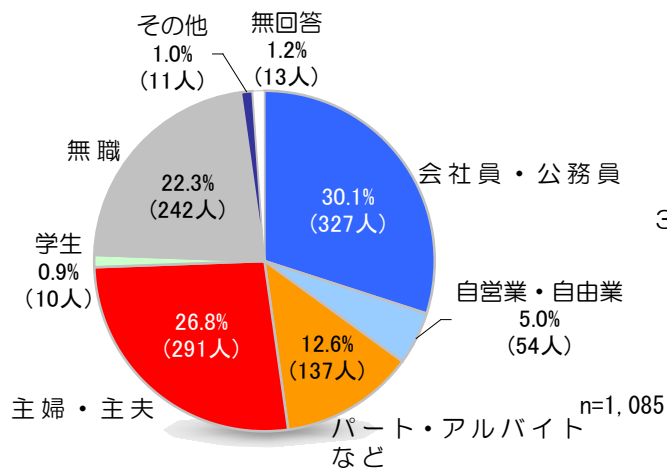
【男女比】



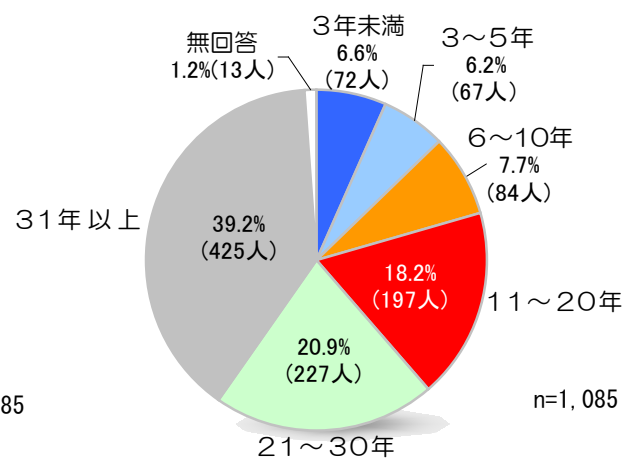
【年代別】



【職業構成】



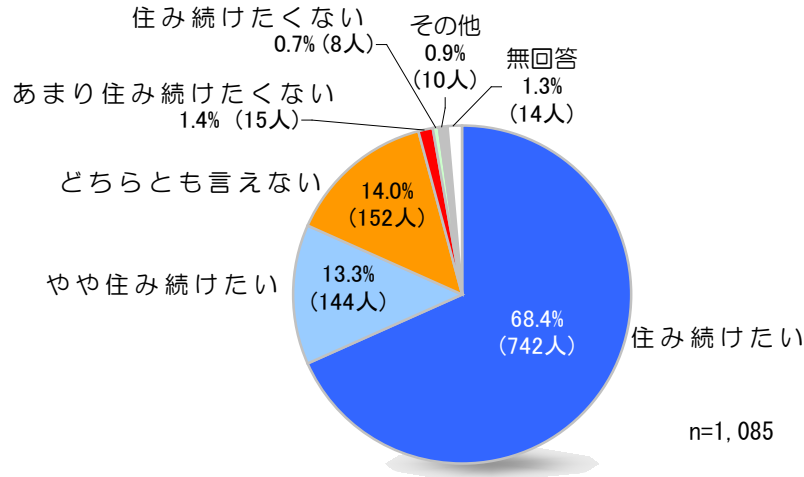
【居住年数】



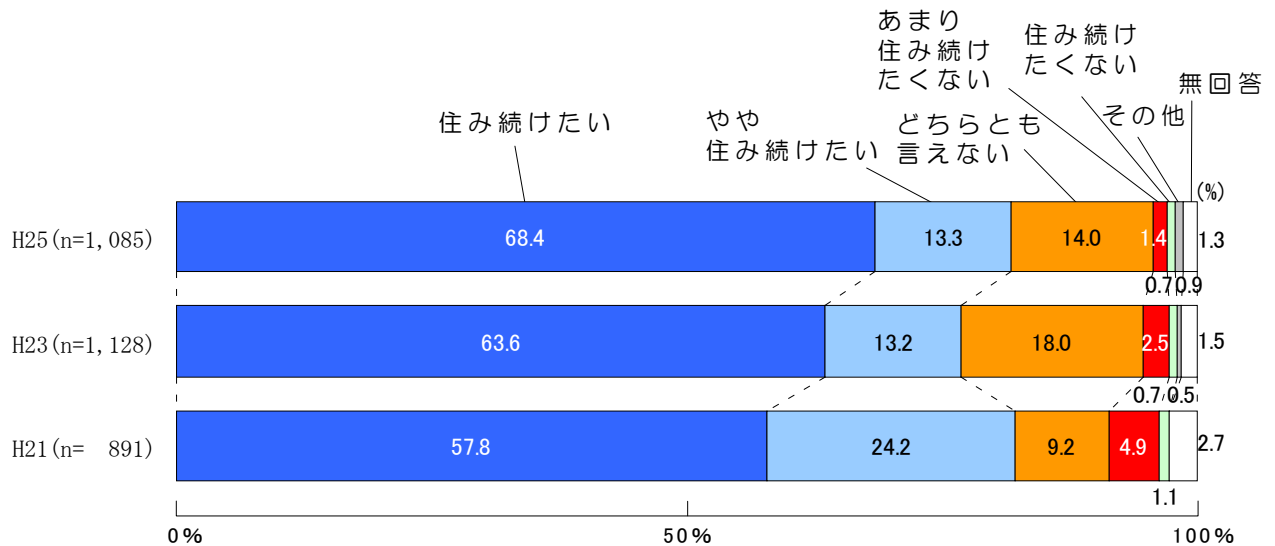
定住意向

「住み続けたい」と「やや住み続けたい」を合わせた定住意向のある方は81.7%となっています。

過去の調査結果と比較すると、「住み続けたい」と思う方は増加傾向にあり、今回の調査では7割近くとなっています。定住意向（「住み続けたい」＋「やや住み続けたい」）でみると、前回調査の平成23年度（76.8%）より4.9ポイントの増加となっています。



【経年比較 定住意向】



※平成21年度調査では、選択肢の表現や数が一部異なります。各調査の選択肢は次のとおりです。

平成21年度調査	平成23年度調査	今回調査
「このまま住み続けたい」	「住み続けたい」	「住み続けたい」
「当分は住み続けたい」	「やや住み続けたい」	「やや住み続けたい」
「どちらとも言えない」	「どちらとも言えない」	「どちらとも言えない」
「将来的には移転したい」	「あまり住み続けたくない」	「あまり住み続けたくない」
「移転したい」	「住み続けたくない」	「住み続けたくない」
選択肢としてなし	「その他」	「その他」

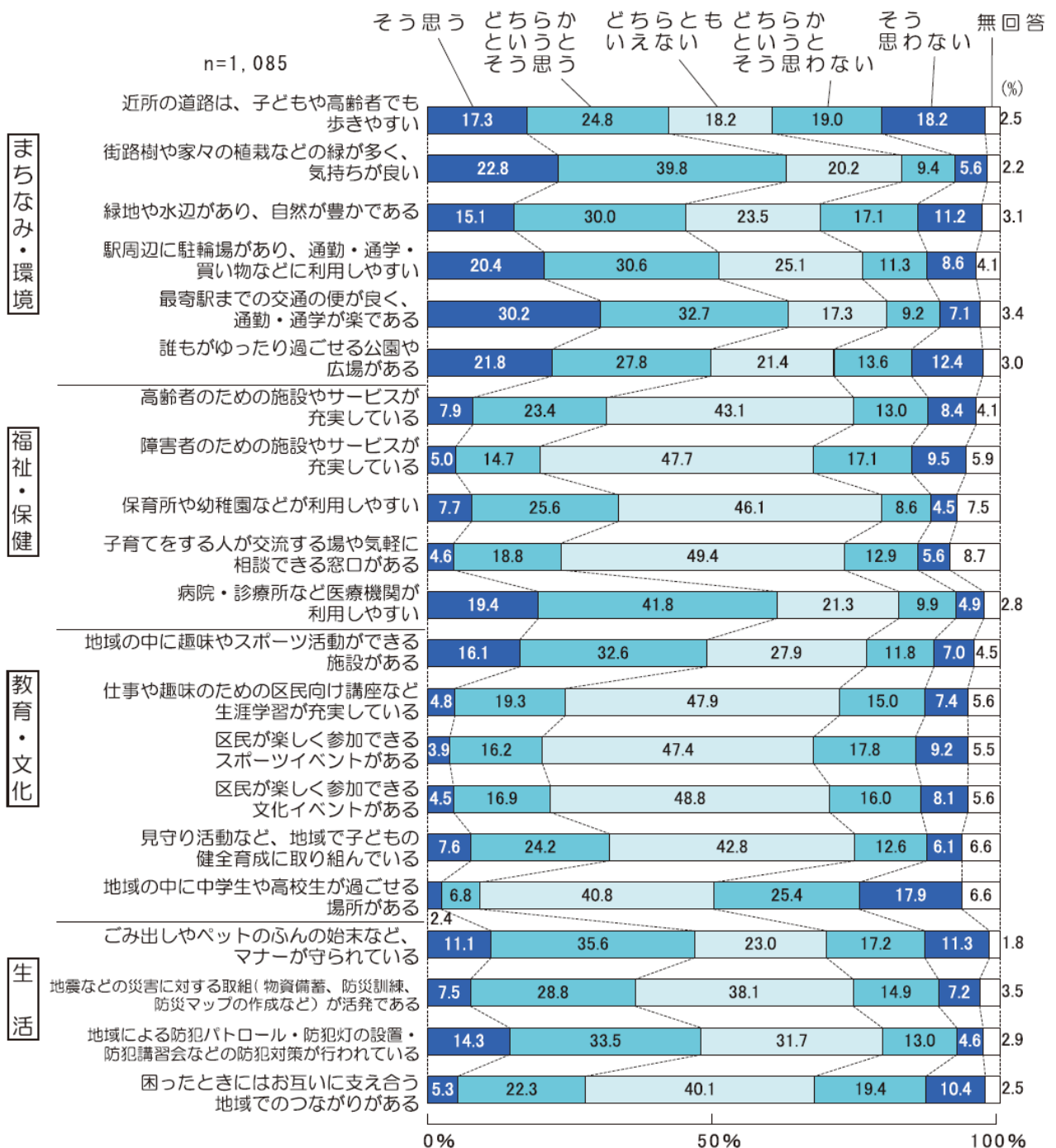
2 集計結果の概要

生活環境全般

生活環境全般

暮らしやすさにつながる生活環境全般について、「そう思う」+「どちらかという」と「そう思う」が占める割合を分野別にみると、まちなみ・環境では、「最寄駅までの交通の便」(62.9%)、「街路樹や家々の植栽など」(62.6%)が6割を超えて多くなっています。福祉・保健では、「病院・診療所」(61.2%)が、教育・文化では、「趣味やスポーツ活動ができる施設」(48.7%)、生活では、「防犯対策」(47.8%)、「マナーが守られている」(46.7%)が多くあげられています。

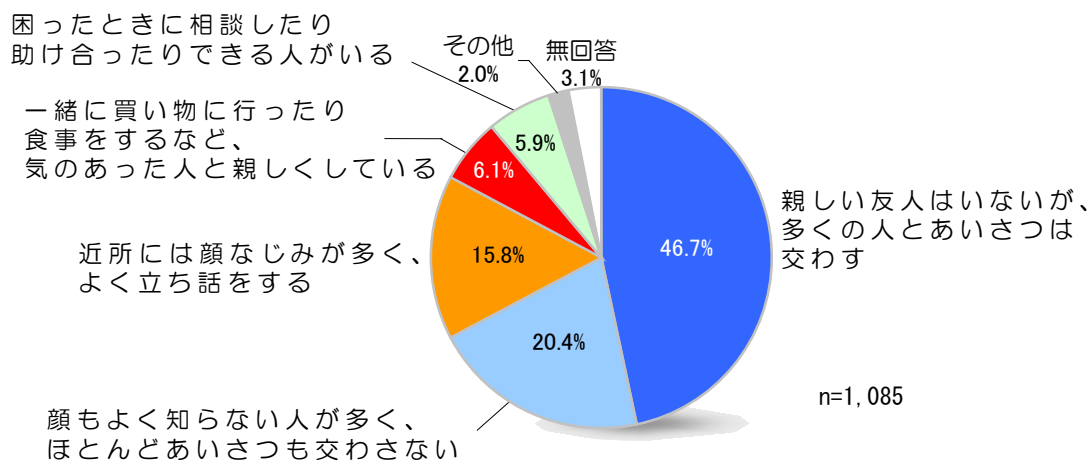
※選択肢は都合上、省略して表記しています。



お住まいの地域でのつきあい

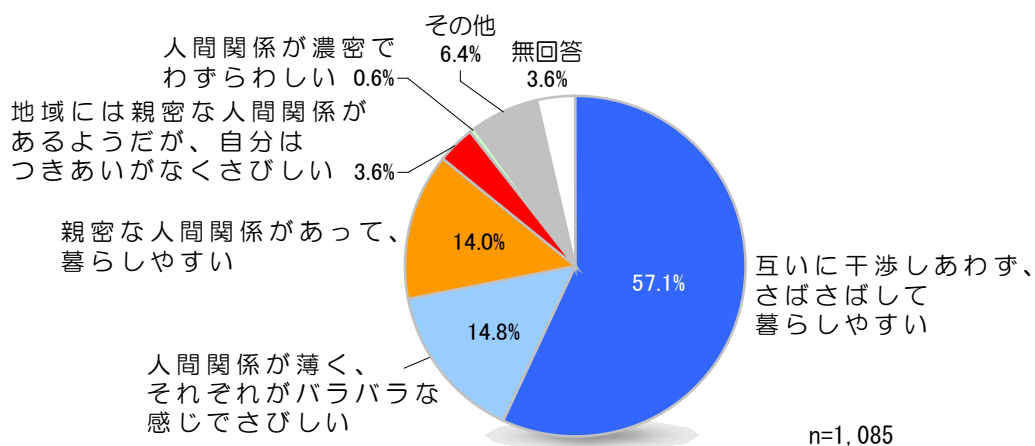
地域でのつきあい

お住まいの地域の方々とのふだんのつきあいは、「親しい友人はいないが、多くの人とあいさつは交わす」が46.7%で最も多く、以下、「顔もよく知らない人が多く、ほとんどあいさつも交わさない」(20.4%)、「近所には顔なじみが多く、よく立ち話をする」(15.8%)と続いています。



地域でのつきあいの感じ方

お住まいの地域でのつきあいの感じ方は「互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい」が57.1%で最も多く、以下、「人間関係が薄く、それぞれがバラバラな感じでさびしい」(14.8%)、「親密な人間関係があって、暮らしやすい」(14.0%)と続いています。



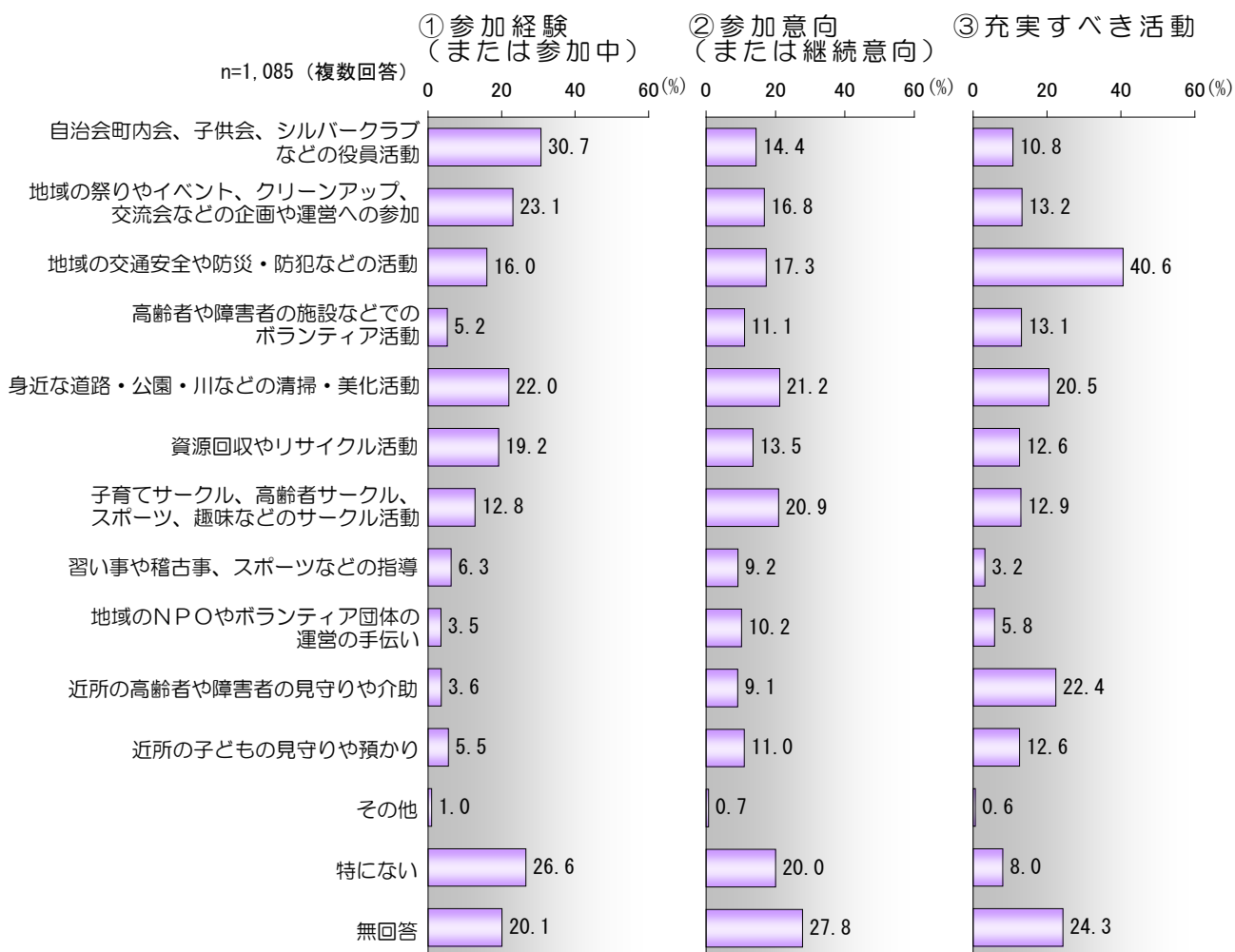
地域活動

地域活動の参加経験・参加意向・充実すべき活動

①参加経験（または参加中）は、「自治会町内会、子供会、シルバークラブなどの役員活動」が30.7%で最も多く、②参加意向（または継続意向）は、「身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動」（21.2%）、「子育てサークル、高齢者サークル、スポーツ、趣味などのサークル活動」（20.9%）が多くなっています。③充実すべき活動は、「地域の交通安全や防災・防犯などの活動」が40.6%で最も多くなっています。

また、充実すべき活動と参加意向を比較すると、「地域の交通安全や防災・防犯などの活動」は、40.6%の方が充実すべきと考えているのに対して、参加意向は17.3%となっており、23.3ポイントの差があります。「近所の高齢者や障害者の見守りや介助」についても同様に、22.4%の方が充実すべきとしながらも参加意向は9.1%と、13.3ポイントの差があります。

なお、「身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動」については、参加経験、参加意向、充実すべき活動ともに20%台となっています。



P.7 「地域活動参加のきっかけ」へ

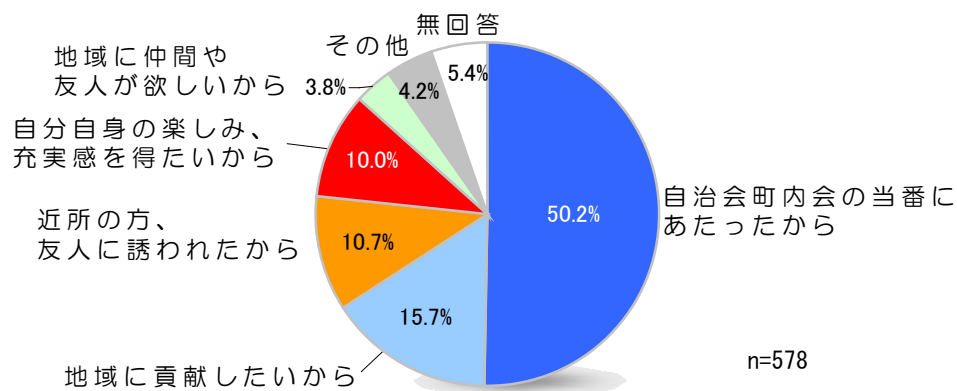
(※特にない、無回答を除く)

地域活動参加のきっかけ

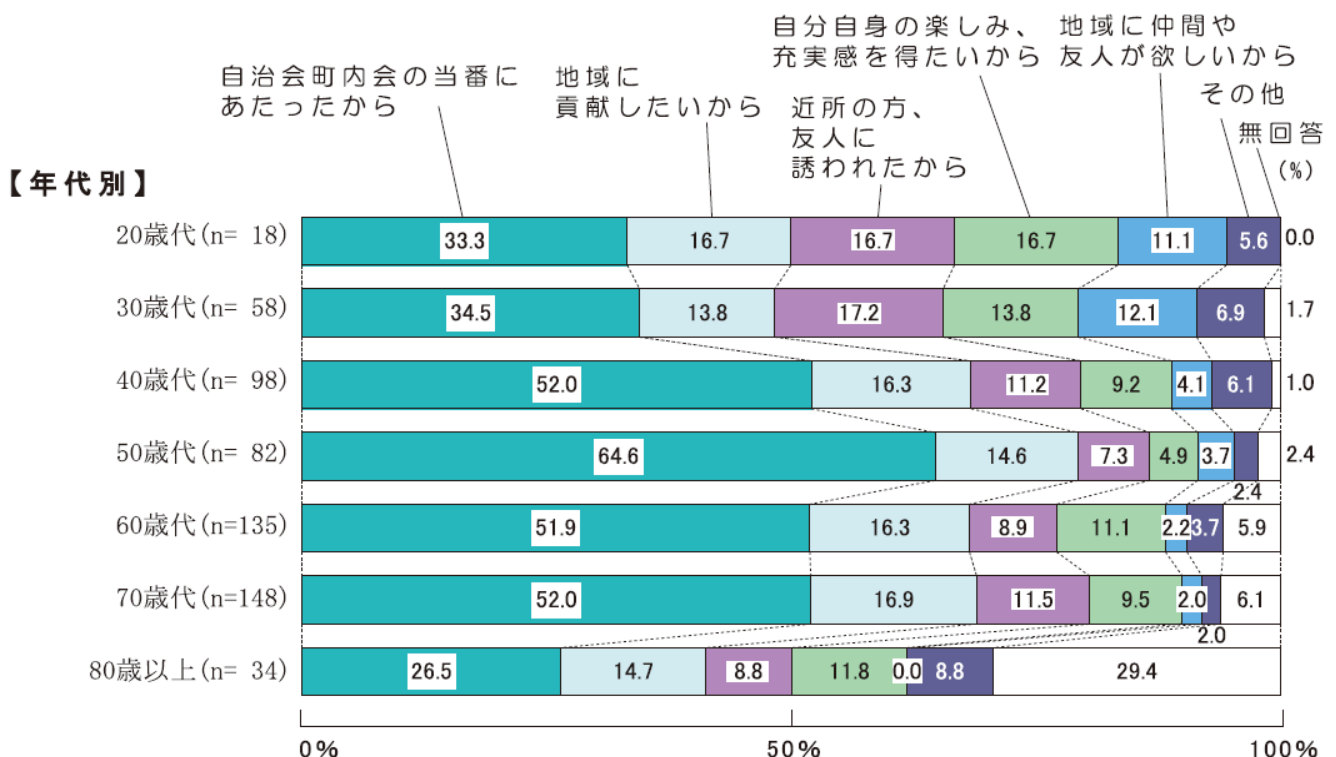
初めて地域活動に参加したきっかけは「自治会町内会の当番にあたったから」が50.2%で最も多く、以下、「地域に貢献したいから」(15.7%)、「近所の方、友人に誘われたから」(10.7%)、「自分自身の楽しみ、充実感を得たいから」(10.0%)と続いています。

年代別にみると、いずれも「自治会町内会の当番にあたったから」が最も多く、特に50歳代で64.6%と多くなっており、40歳代から70歳代でも半数を超えています。

また、20歳代から30歳代では「地域に貢献したいから」「近所の方、友人の方に誘われたから」「自分自身の楽しみ、充実感を得たいから」が15%前後でほぼ同じ割合となっています。

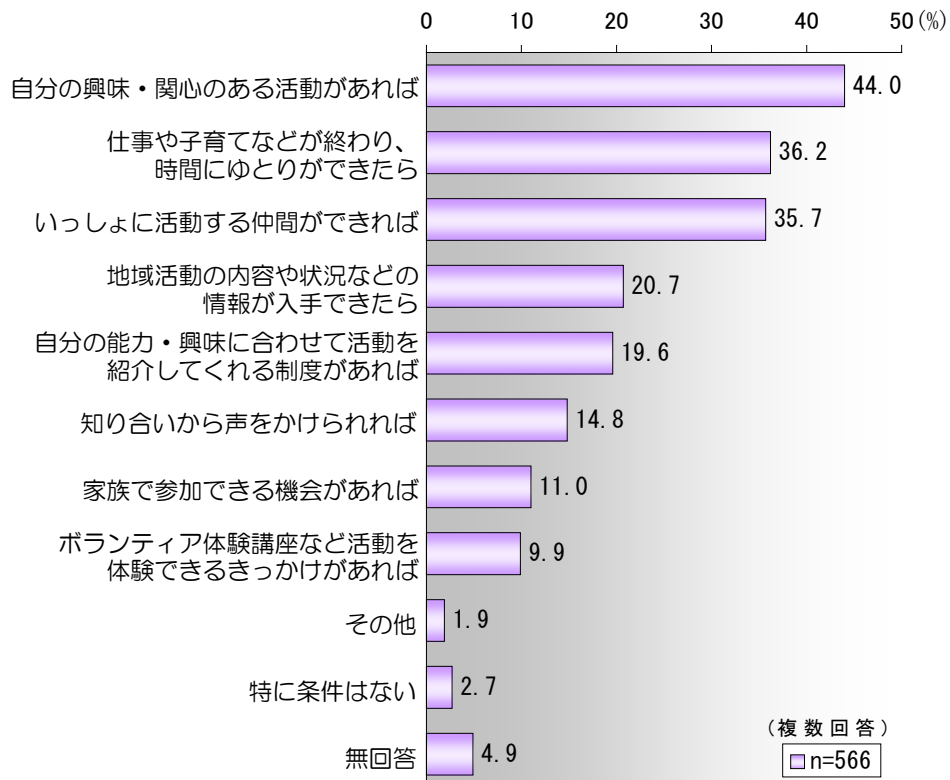


【年代別 地域活動参加のきっかけ】



地域活動へ参加する条件

地域活動への参加条件は、「自分の興味・関心のある活動があれば」（44.0%）が4割半ばで最も多く、次いで、「仕事や子育てなどが終わり、時間にゆとりができたなら」（36.2%）、「いっしょに活動する仲間ができれば」（35.7%）の2項目が3割半ばとなっています。



地域活動応援の合言葉！「明るく元気 ひまわりこうなん」

港南区は平成21年度に区制40周年を迎え、この年は地域の皆様による記念事業で盛り上がりました。その盛り上がりをもつて継続させたいという声を多く頂き、平成22年度に公募によって港南区地域活動応援標語「明るく元気・ひまわりこうなん」ができました。

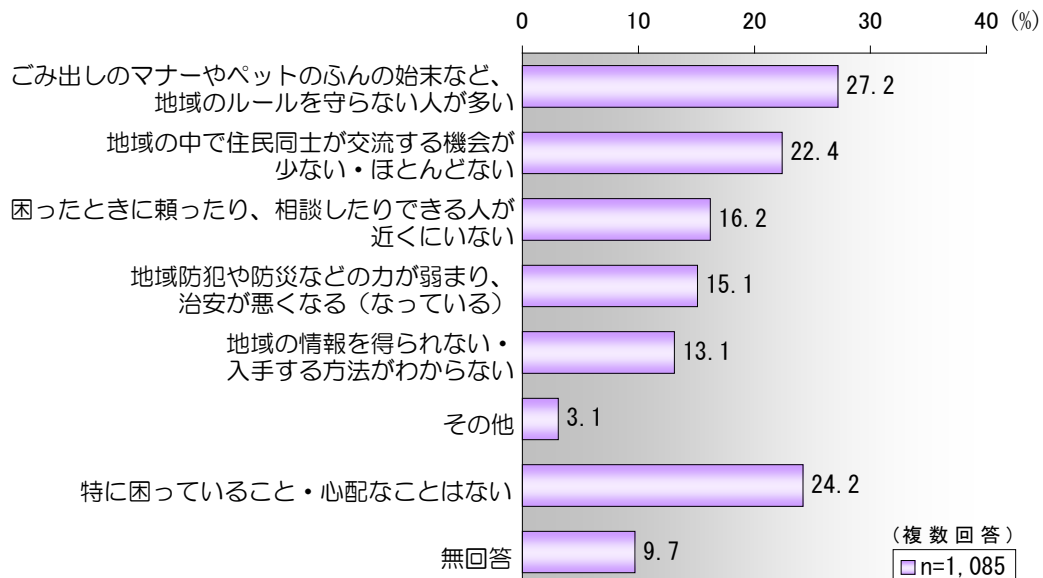
この標語のロゴマーク入りの旗や、ご応募いただいた言葉を紡いで作詞された活動応援歌などもできています。

今後も、広く地域の活動のお役に立てるよう、努めてまいります。



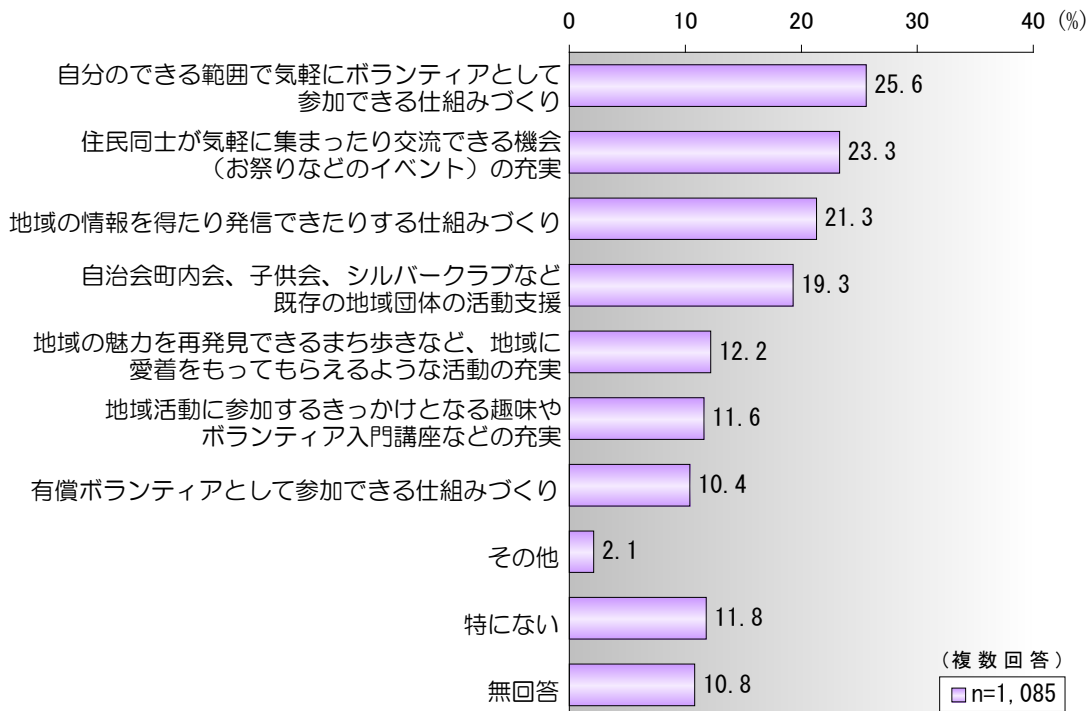
地域コミュニティ（地域社会）での困り事や心配事

地域コミュニティでの困り事や心配事は「ごみ出しのマナーやペットのふんの始末など、地域のルールを守らない人が多い」が27.2%で最も多く、以下、「地域の中で住民同士が交流する機会が少ない・ほとんどない」（22.4%）、「困ったときに頼ったり、相談したりできる人が近くにいない」（16.2%）などが続いています。一方、「特に困っていること・心配なことはない」は24.2%となっています。



地域コミュニティ（地域社会）に必要なこと

地域コミュニティに必要なことは「自分のできる範囲で気軽にボランティアとして参加できる仕組みづくり」が25.6%で最も多く、以下、「住民同士が気軽に集まったり交流できる機会（お祭りなどのイベント）の充実」（23.3%）、「地域の情報を得たり発信できたりする仕組みづくり」（21.3%）と続いています。



自治会町内会の活動に参加しましょう！

港南区の自治会町内会加入率は78.9%で、全市平均の76.6%を上回っています（平成25年4月1日現在）。

自治会町内会の活動は、各地域の状況によりますが、お祭りや運動会など住民相互のふれあいを図る活動をはじめ、子育て支援や高齢者の見守り、地域の美化活動、防犯灯の維持管理など、日々の暮らしに根差した活動や、防災訓練などの災害対策といった、いざという時に助け合える「つながり」づくりを進めています。

みんなで自治会町内会の活動に参加して、よりよい地域をつくりましょう。

お住まいの地域の自治会町内会について、お知りになりたい方は、区役所地域振興課地域運営推進係へお問い合わせください。

【お問合せ先】 港南区地域振興課地域運営推進係 電話 847-8391
FAX 842-8193

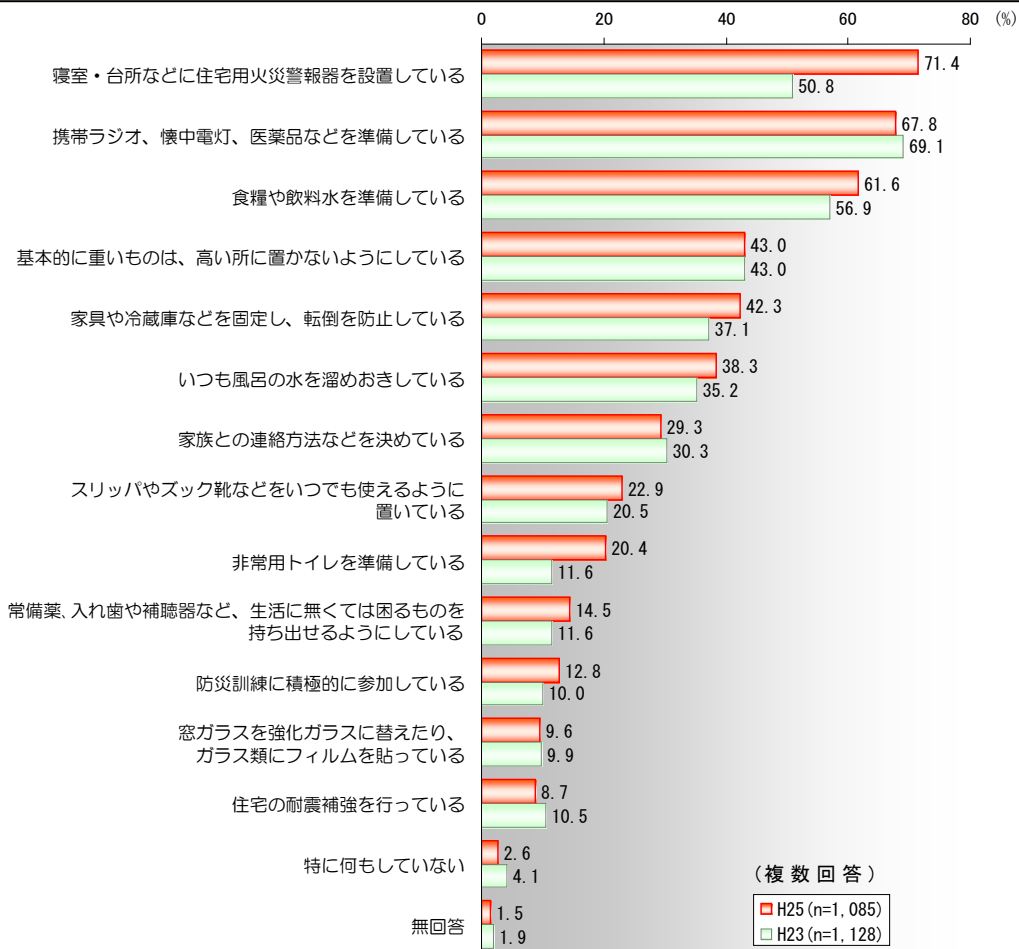
大地震などの災害に備えた対策

地震や火災に備えて行っている対策（経年比較）

地震や火災に備えて行っている対策は、「寝室・台所などに住宅用火災警報器を設置している」(71.4%)が最も多く、以下、「携帯ラジオ、懐中電灯、医薬品などを準備している」(67.8%)、「食糧や飲料水を準備している」(61.6%)が6割台で続いています。

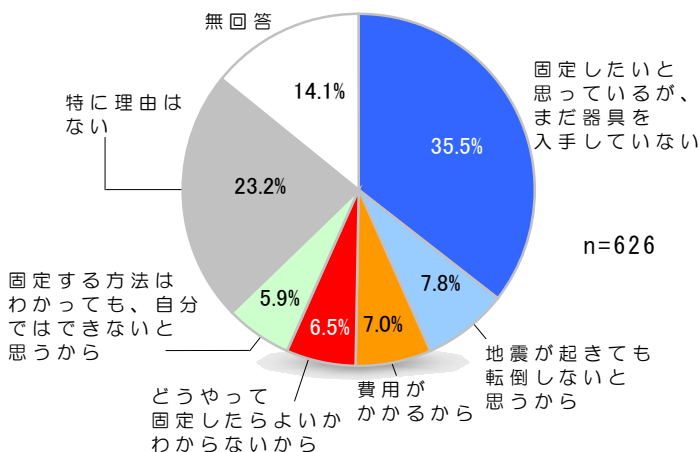
平成23年度の調査と比較すると、特に、「寝室・台所などに住宅用火災警報器を設置している」は50.8%から71.4%と20.6ポイント増加しており、次いで、「非常用トイレを準備している」は8.8ポイント、「家具や冷蔵庫などを固定し、転倒を防止している」は5.2ポイント、それぞれ増加しています。

また、この他にもほとんどの項目が前回より増加しており、災害への備えが進んでいることがうかがえます。



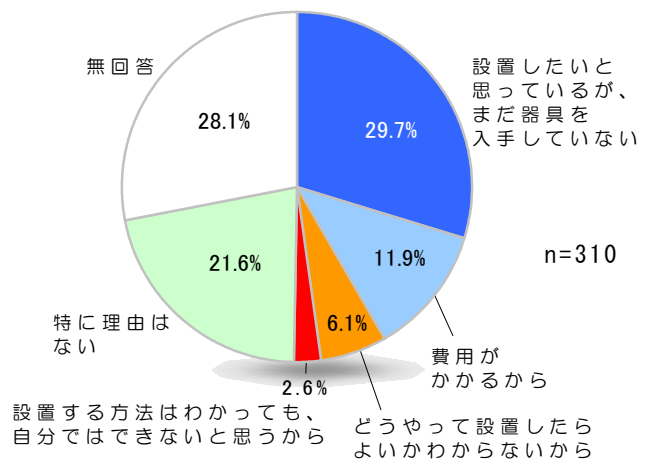
【家具や冷蔵庫を固定していない理由】

(※「家具や冷蔵庫などを固定し、転倒を防止している」以外の方)



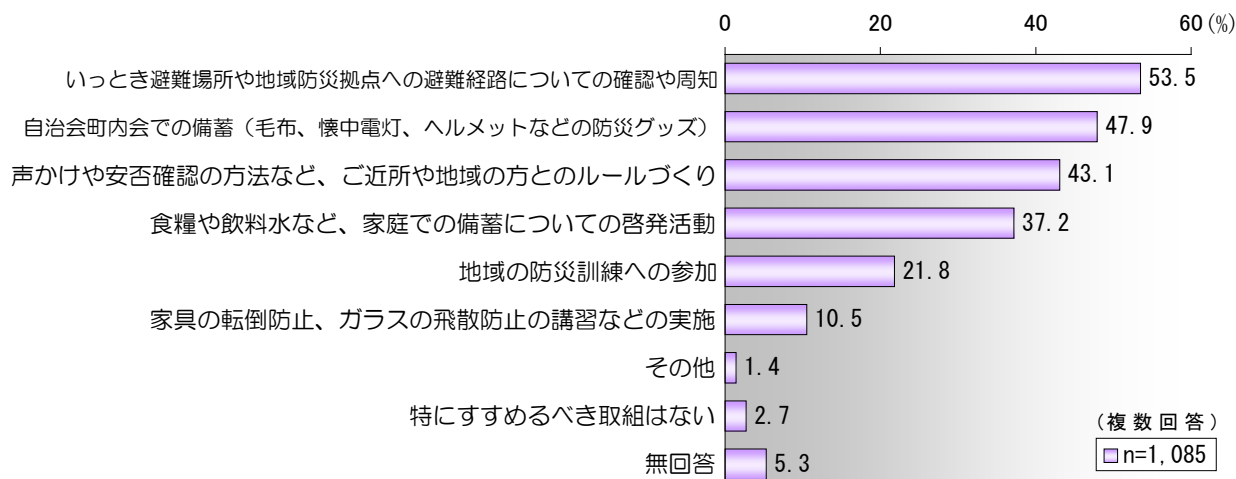
【住宅用火災警報器を設置していない理由】

(※「寝室・台所などに住宅用火災警報器を設置している」以外の方)



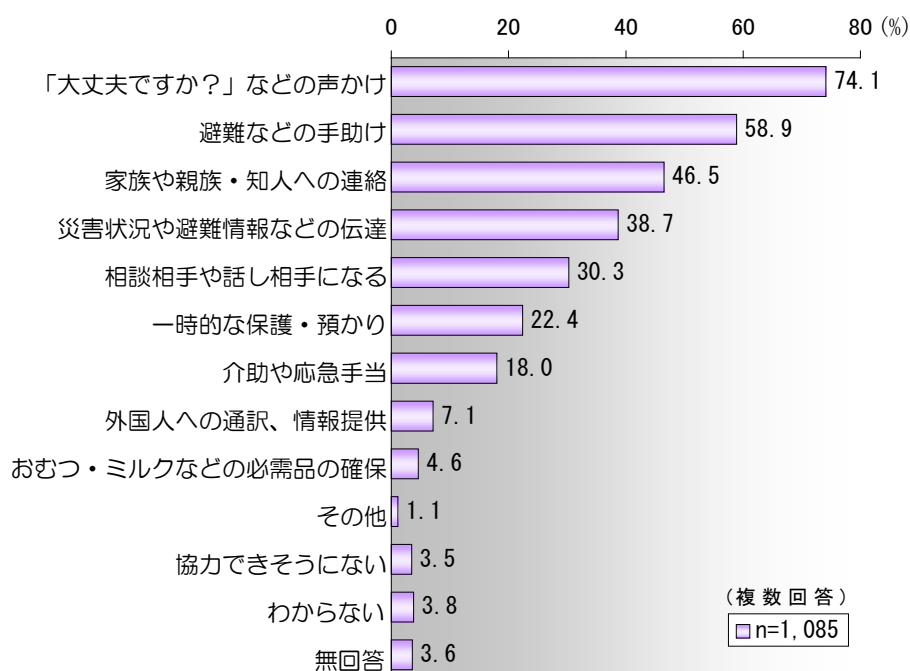
自治会町内会がすすめるべき取組

自治会町内会がすすめるべき取組は、「いっとき避難場所や地域防災拠点への避難経路についての確認や周知」が53.5%で最も多く、以下、「自治会町内会での備蓄（毛布、懐中電灯、ヘルメットなどの防災グッズ）」（47.9%）、「声かけや安否確認の方法など、ご近所や地域の方とのルールづくり」（43.1%）が4割台で続いています。



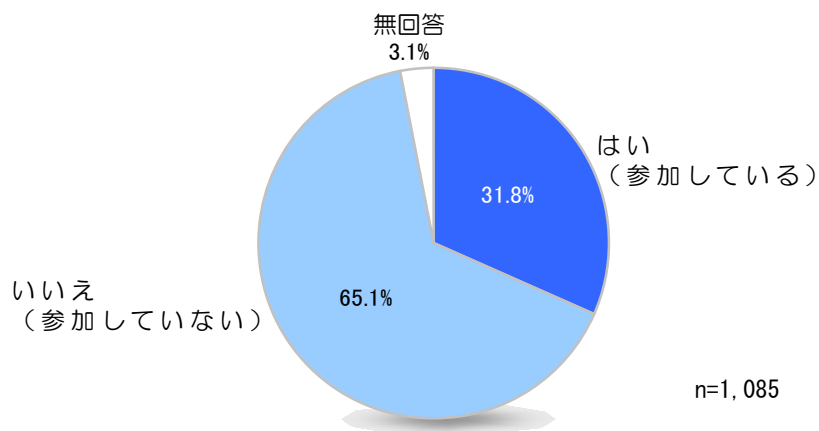
避難時に手助けが必要な人への協力

避難時に手助けが必要な人への協力では「『大丈夫ですか?』などの声かけ」が74.1%で最も多く、以下、「避難などの手助け」（58.9%）、「家族や親族・知人への連絡」（46.5%）と続いています。



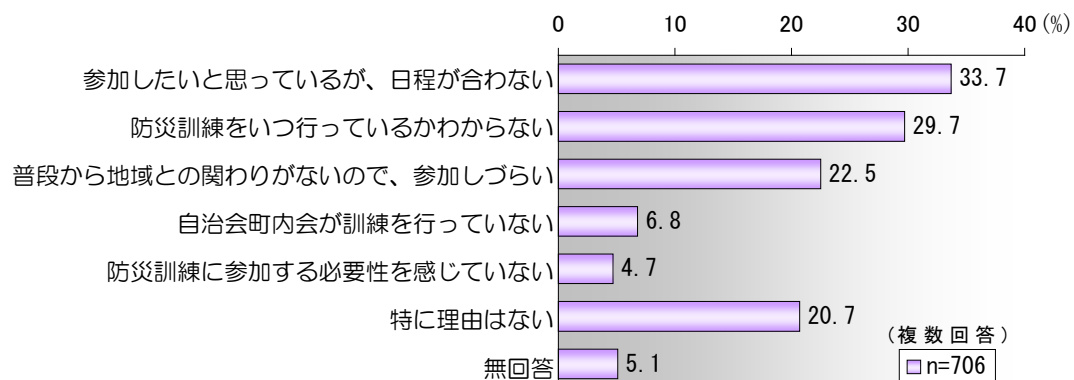
地域の防災訓練への参加

地域の防災訓練への参加は、「はい（参加している）」が 31.8%、「いいえ（参加していない）」が 65.1%と、参加していない人が6割半ばとなっています。



防災訓練へ参加していない理由

防災訓練へ参加していない理由は、「参加したいと思っているが、日程が合わない」（33.7%）が3割半ばで最も多く、以下、「防災訓練をいつ行っているかわからない」（29.7%）、「普段から地域との関わりがないので、参加しづらい」（22.5%）が2割台で続いています。一方、「特に理由はない」（20.7%）も約2割と多くなっています。



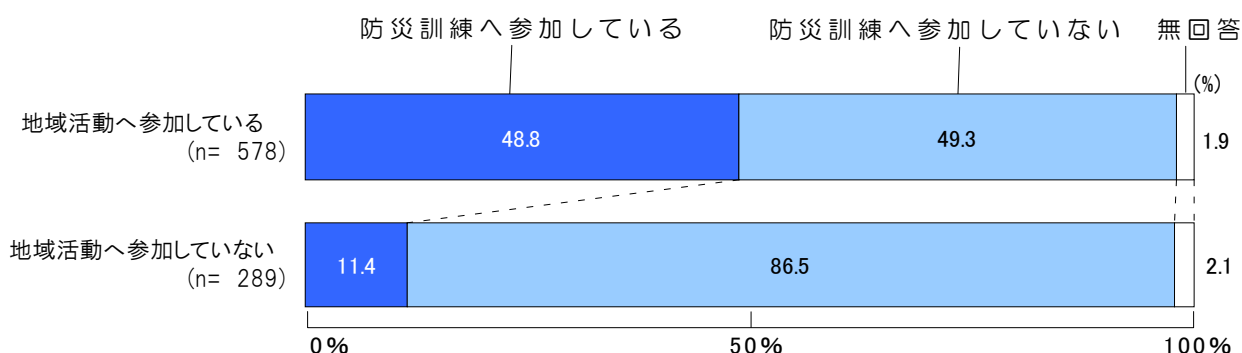
◆地域活動への参加状況別 地域の防災訓練への参加状況

問4①地域活動の参加経験の有無で(1)～(12)のいずれか1つでも選択した方を『地域活動へ参加している』、(13)を選択した方を『地域活動へ参加していない』に区分すると、全体 1,085 人のうち、『地域活動へ参加している』は 578 人、『地域活動へ参加していない』は 289 人、無回答は 218 人となっています。

上記の地域活動への参加状況別に地域の防災訓練への参加状況をみると、地域活動へ参加している人は「防災訓練へ参加している」割合が 48.8%と、地域活動へ参加していない人が「防災訓練へ参加している」割合(11.4%)を大きく上回っています。

問4①地域活動の参加経験の有無 (複数回答)		(n=1,085)
(1) 自治会町内会、子供会、シルバークラブなどの役員活動	地域活動へ参加している (578人)	
(2) 地域の祭りやイベント、クリーンアップ、交流会などの企画や運営への参加		
(3) 地域の交通安全や防災・防犯などの活動		
(4) 高齢者や障害者の施設などでのボランティア活動		
(5) 身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動		
(6) 資源回収やリサイクル活動		
(7) 子育てサークル、高齢者サークル、スポーツ、趣味などのサークル活動		
(8) 習い事や稽古事、スポーツなどの指導		
(9) 地域のNPOやボランティア団体の運営の手伝い		
(10) 近所の高齢者や障害者の見守りや介助		
(11) 近所の子どもの見守りや預かり		
(12) その他		
(13) 特にない	地域活動へ参加していない (289人)	
※選択なし	無回答 (218人)	

【地域活動への参加状況別 地域の防災訓練への参加状況】



「いっとき避難場所」の活用方法は決まっていますか？

大地震が発生したら、まずは「いっとき避難場所」に集まり、隣近所の安否や被害を確認します。そして、はさまれていたり閉じ込められている方がいたら、危険のない範囲で救助に向かしましょう。また、消火器や水バケツで消せる程度の小さな火災の消火を行きましょう。

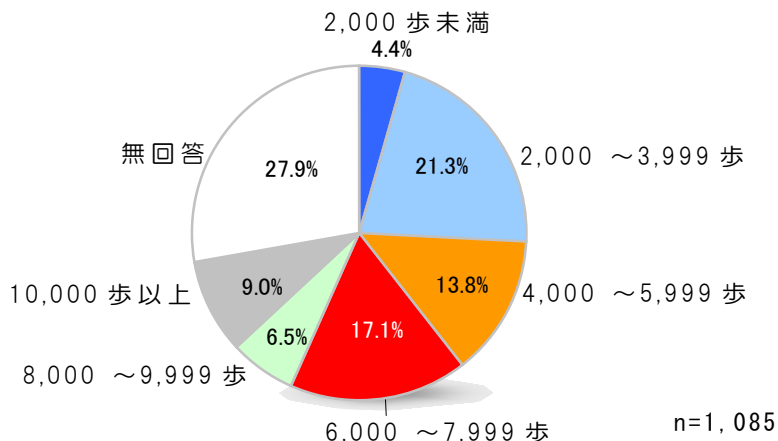
24年度のアンケート調査では、174自治会町内会のうち、設定しているところが159(91%)で、内訳は、複数箇所設定が58(33%)、1箇所設定が101(58%)となっています。

「いっとき避難場所」を活用した訓練を実施し、いざというときに備えましょう。

健康づくり

1日の平均歩数

1日の平均歩数は、「2,000～3,999歩」が21.3%と最も多く、次いで「6,000～7,999歩」（17.1%）となっています。



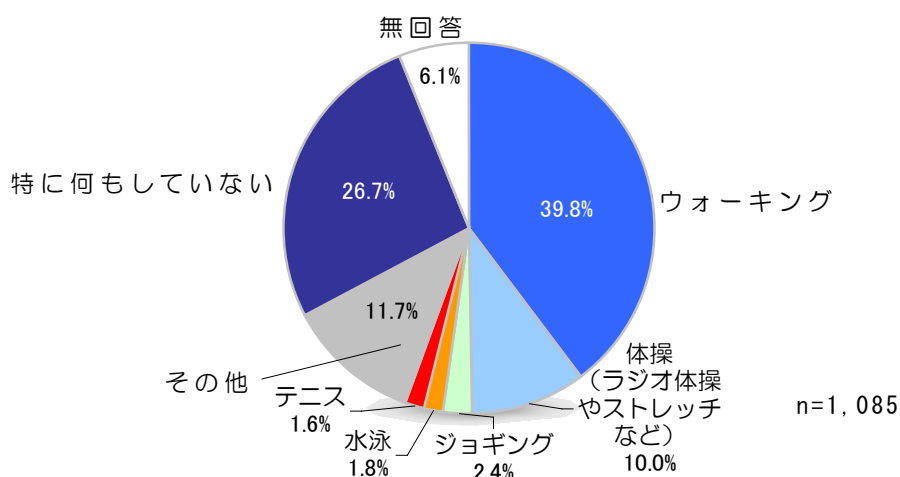
	n=777	1日の平均歩数
男性	359 人 45.9 %	5703.16歩
女性	418 人 53.5 %	5381.52歩

※回答いただいた内容を歩数時間 10 分＝歩数距離 600m＝歩数 1,000 歩に換算し、平均歩数を算出しています（厚生労働省『健康日本21』と同じ方法で算出）。

平成23年度の国民栄養調査の結果によると20歳以上の歩数の平均値は、**男性7,233歩、女性6,437歩**となっています。これに比べると、港南区民の1日の平均歩数は少なめとなっています。**あと1000歩、多く歩きましょう。**

普段取り組んでいる運動やスポーツ（1位）

普段取り組んでいる運動やスポーツについては、「ウォーキング」（39.8%）が約4割で最も多くなっています。次いで、「体操（ラジオ体操やストレッチなど）」（10.0%）が1割となっています。



※上位3項目をうかがう設問ですが、2位・3位と項目順位に大きな変化が見られないため、1位のみ掲載としています。

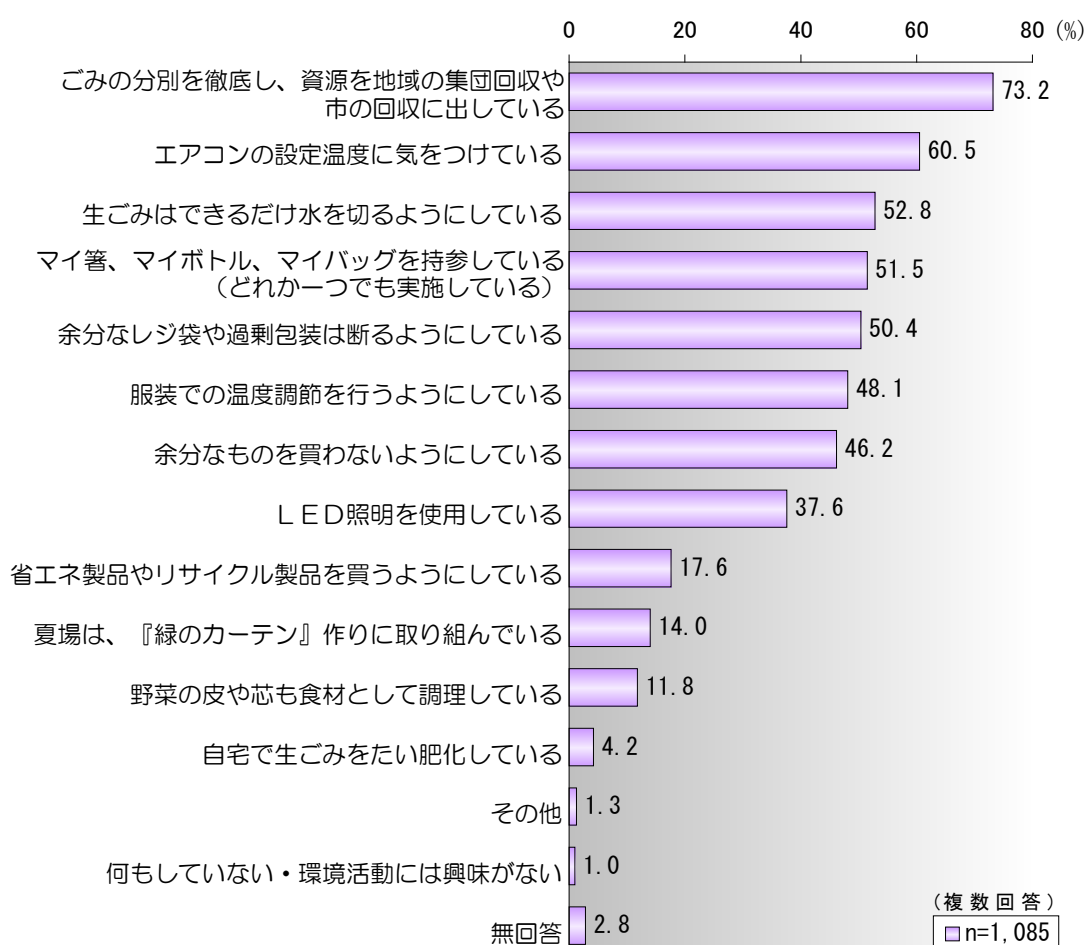
健康づくりの処方箋 ～定期的に運動しよう～

身体をよく動かす人は、こころの健康や生活習慣病の予防、改善に効果があることが認められています。10分程度の歩行を1日に数回行う程度でも健康上の効果が期待できます。

ごみの減量化・温暖化対策

ごみの減量と温暖化対策のために普段家庭で取り組んでいること

ごみの減量と温暖化対策のために普段家庭で取り組んでいることは、「ごみの分別を徹底し、資源を地域の集団回収や市の回収に出している」が73.2%、「エアコンの設定温度に気をつけている」が60.5%と多く、次いで、「生ごみはできるだけ水を切るようにしている」(52.8%)、「マイ箸、マイボトル、マイバッグを持参している(どれか一つでも実施している)」(51.5%)、「余分なレジ袋や過剰包装は断るようになっている」(50.4%)が5割台で続いています。



お知らせ

小型家電の回収・リサイクルをはじめました!

横浜市は平成 25 年 10 月から、資源の有効活用を目的とした
携帯電話・デジタルカメラなどの小型家電の回収・リサイクルを始めています。

回収場所

各区役所及び各区資源循環局事務所に設置の回収ボックス。

※地域のイベントでも回収します。詳細は資源循環局ホームページをご覧ください。

対象品目

30 cm × 15 cmの投入口に入る、長さ 30 センチメートル
未満の電気・電池で動作する製品。

例：携帯電話、デジタルカメラ、ゲーム機、携帯音楽プレーヤー
などの製品 ※蛍光灯、電球、パソコンは対象外です。

回収ボックス
(イメージ)



注意事項

- ・ 個人情報が含まれる製品は、個人情報を消去してください。
- ・ 電池類は取り外して出してください。
- ・ 上記の対象製品を地域の集積場所に出すときには、製品ごとに「燃やすごみ」や「小さな金属類」などに分別してください。「小型家電」としての収集はしていません。

横浜 小型家電

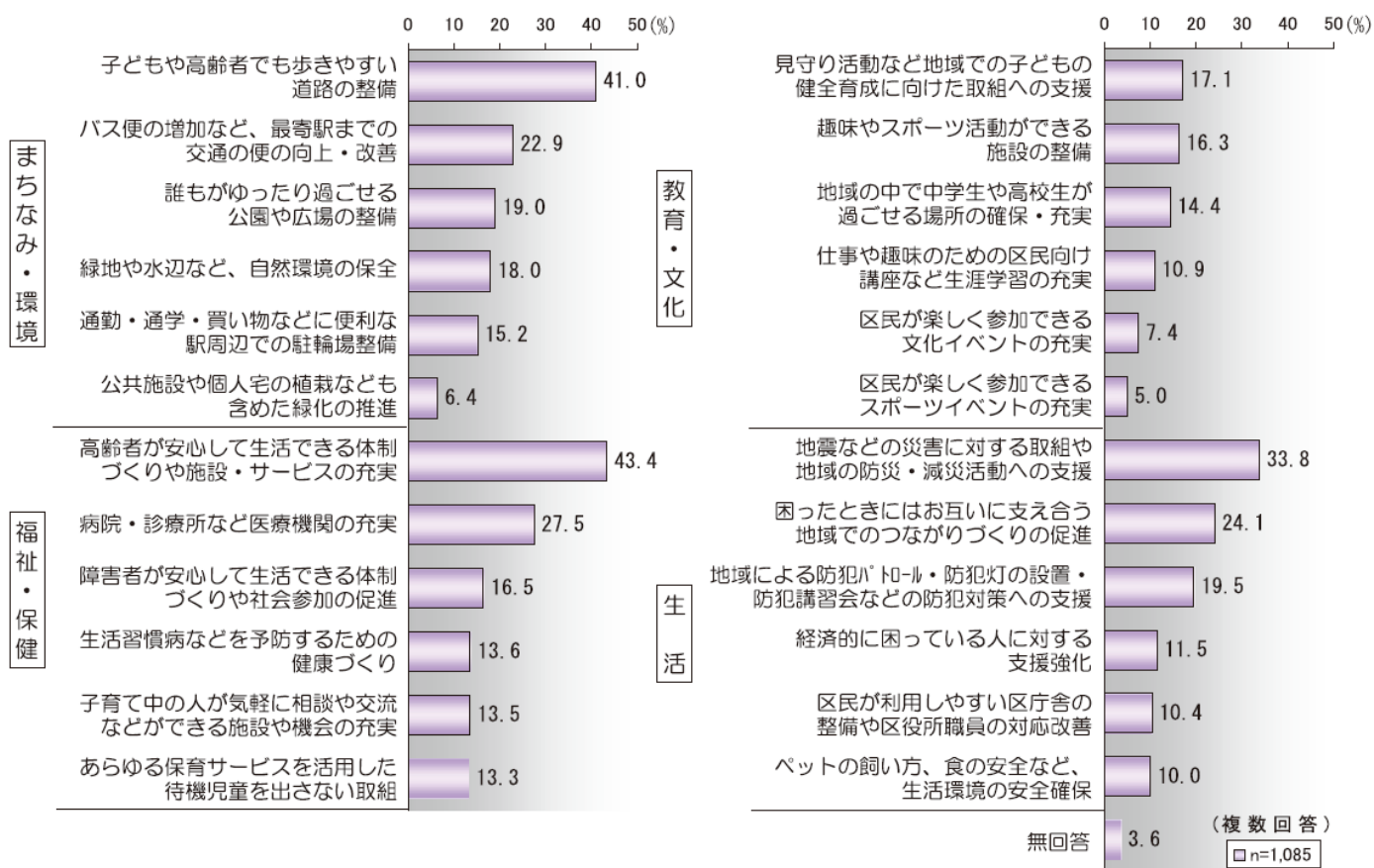
検索

区政運営

短期的に区が取り組むべきこと

短期的に区が取り組むべきこととしては、「高齢者が安心して生活できる体制づくりや施設・サービスの充実」(43.4%)や「子どもや高齢者でも歩きやすい道路の整備」(41.0%)が4割台で多く、次いで、「地震などの災害に対する取組や地域の防災・減災活動への支援」(33.8%)、「病院・診療所など医療機関の充実」(27.5%)と続いています。

平成23年度の調査と比較すると、4位までにあげられている項目に変化はないものの前回2位の「地震などの災害に対する取組や地域の防災・減災活動への支援」が8.5ポイント減少し、順位が3位となり、順位は変わらないものの、「病院・診療所など医療機関の充実」(9.7ポイント減)は割合が大きく減少しています。前回上位5項目に入っていなかった「困ったときにはお互いに支え合う地域でのつながりづくりの促進」は今回5位となっています。

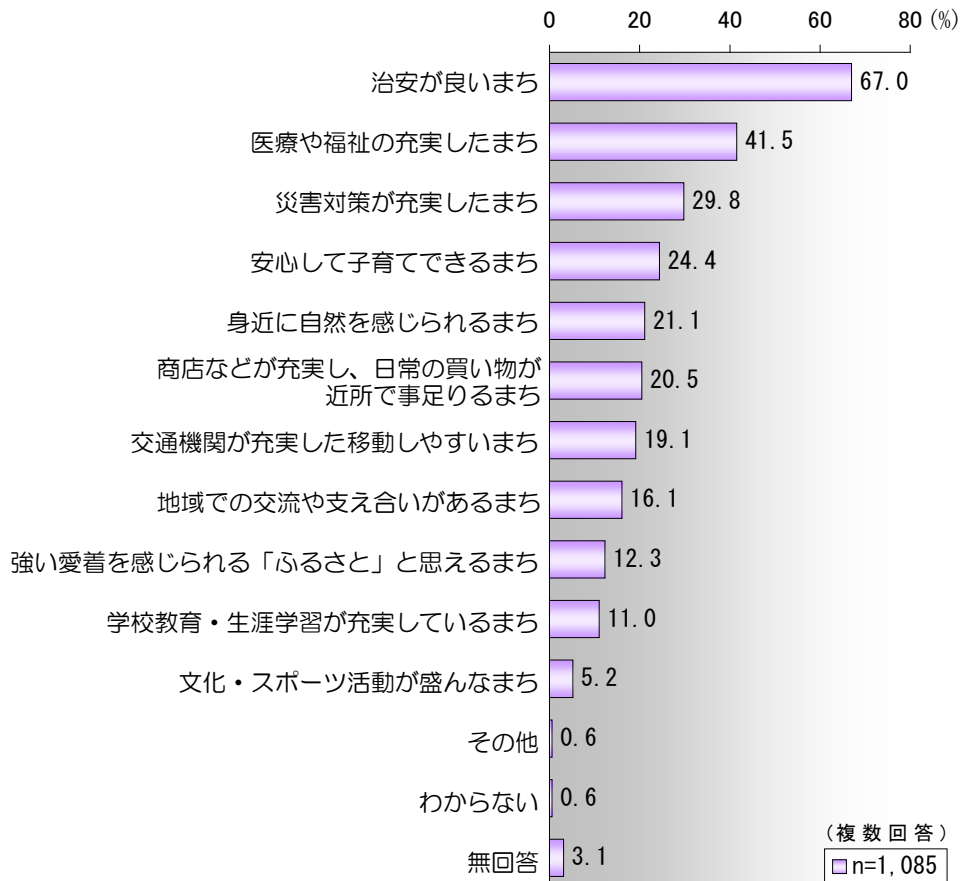


【経年比較 短期的に区が取り組むべきこと 上位5項目】

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
H25年調査	高齢者が安心して生活できる体制づくりや施設・サービスの充実	子どもや高齢者でも歩きやすい道路の整備	地震などの災害に対する取組や地域の防災・減災活動への支援	病院・診療所など医療機関の充実	困ったときにはお互いに支え合う地域でのつながりづくりの促進
n=1,085	43.4	41.0	33.8	27.5	24.1
H23年調査	高齢者が安心して生活できる体制づくりや施設・サービスの充実	地震などの災害に対する取組(物資備蓄、防災訓練、防災マップなど)への支援	子どもや高齢者でも歩きやすい道路の整備	病院・診療所など医療機関の充実	バス便の増加など、最寄駅までの交通の便の向上・改善
n=1,128	42.5	42.3	39.7	37.2	21.5

区の将来像

望ましい区の将来像については、「治安が良いまち」が67.0%で最も多く、以下、「医療や福祉の充実したまち」(41.5%)、「災害対策が充実したまち」(29.8%)と続いています。



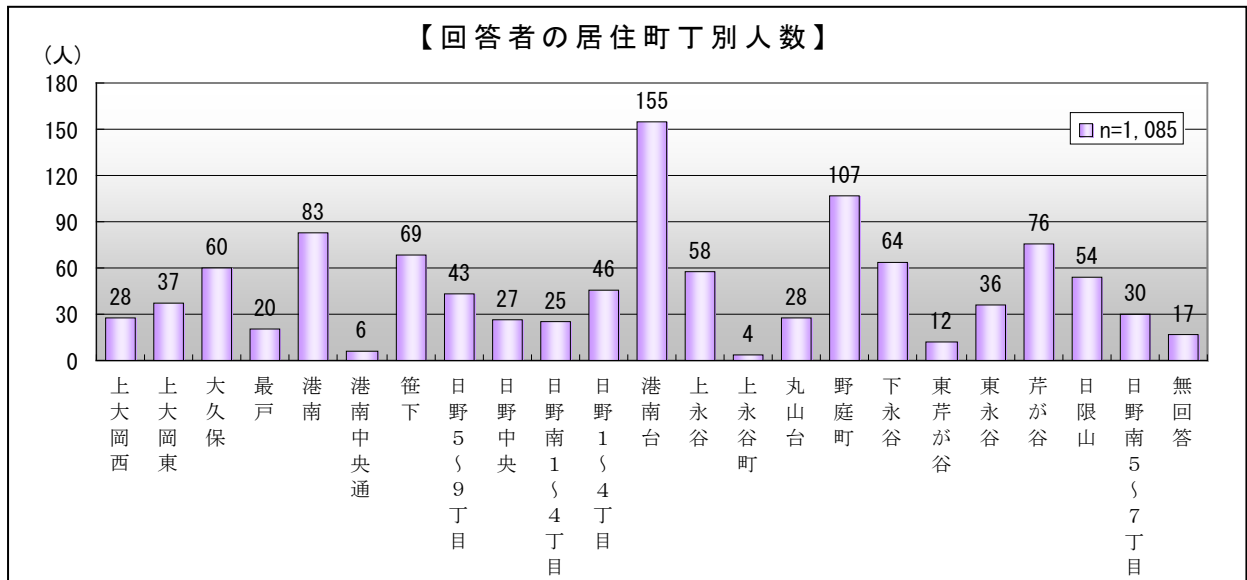
◇ 資料集：地域別集計結果の概要

地域活動の参考となるよう、主に地域活動に関する項目について、概ね連合自治会町内会エリアを「地域」として、その地域別に集計結果をまとめました。なお、調査の特性上（※1、2）、地域の範囲や数値について厳密なデータではないため、おおよその傾向としてご参照ください。

※1 調査結果で確認できる回答者の居住町丁域を単位に、連合自治会町内会エリアに割振りしています。そのため、実際の連合自治会町内会のエリアと異なる地域があります。

※2 回答者は無作為抽出で選んだため、町丁別の回答者数に偏りが生じています。

回答者の居住町丁別人数構成

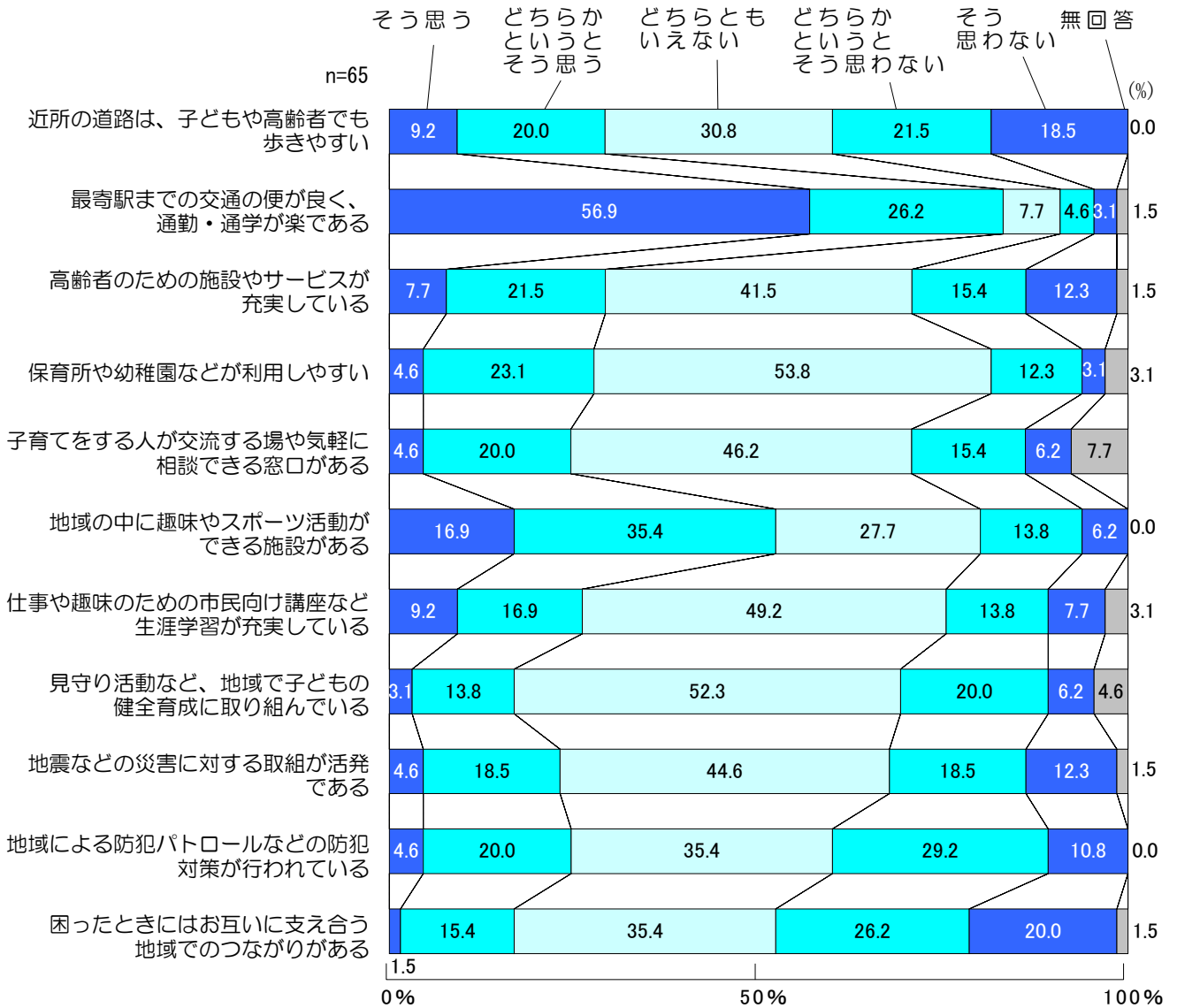


【回答者の居住町丁別人数及び割合】

地域名	町丁名	人数	割合	地域名	町丁名	人数	割合	
上大岡地域	上大岡西	28人	2.6%	港南台地域	港南台	155人	14.3%	
	上大岡東	37人	3.4%		永野地域	上永谷	58人	5.3%
大久保最戸地域	大久保	60人	5.5%	上永谷町		4人	0.4%	
	最戸	20人	1.8%	丸山台		28人	2.6%	
笹下地域	港南	83人	7.6%	野庭団地・野庭住宅地域	野庭町	107人	9.9%	
	港南中央通	6人	0.6%		下永谷地域	下永谷	64人	5.9%
日下地域	笹下	69人	6.4%	永谷地域		東芹が谷	12人	1.1%
日野地域	日野5～9丁目	43人	4.0%		東永谷	36人	3.3%	
	日野中央	27人	2.5%		芹が谷地域	芹が谷	76人	7.0%
	日野南1～4丁目	25人	2.3%	ひぎり地域	日限山	54人	5.0%	
日野第一地域	日野1～4丁目	46人	4.2%	日野南地域	日野南5～7丁目	30人	2.8%	
						無回答	17人	1.6%
						合計	1,085人	100.0%

上大岡地域

【生活環境全般に対して感じていること】



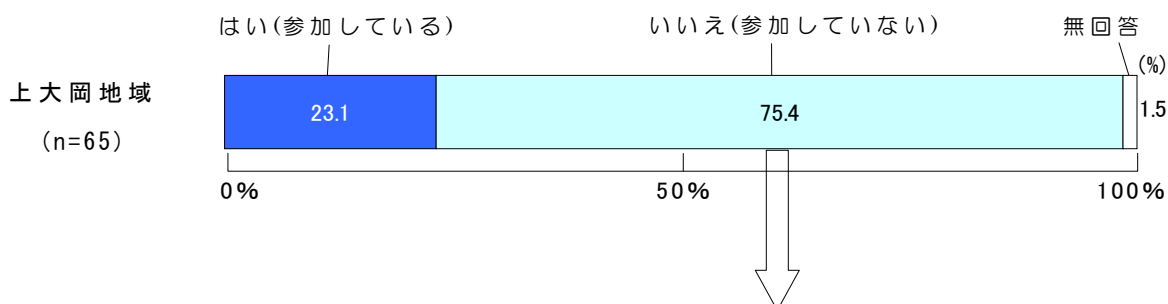
【地域活動・災害対策の主な項目で意識・関心の高いこと（上位5項目）】

(%)

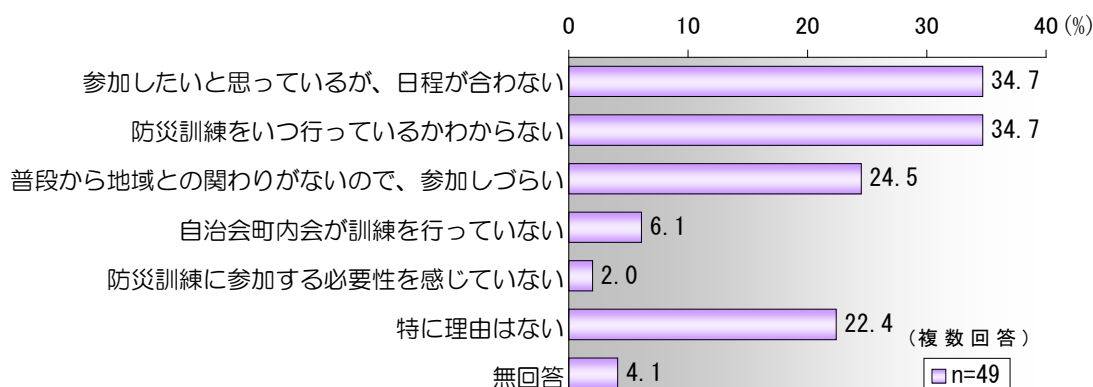
項目		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
地域活動	充実すべき活動 n=65	交通安全や防災・防犯などの活動 44.6	清掃・美化活動 27.7	高齢者や障害者の見守りや介助 20.0	施設などでのボランティア活動 15.4	地域の祭りなどの企画や運営への参加 13.8
	地域コミュニティに必要なこと n=65	地域の魅力を再発見できるような活動の充実 26.2	地域の情報を得たり発信できたりする仕組みづくり 24.6	*気軽に交流できる機会（お祭りなど）の充実 *気軽にボランティアとして参加できる仕組み 23.1	自治会町内会などの地域団体の活動支援 20.0	
	地域コミュニティでの困り事や心配事 n=65	住民同士が交流する機会が少ない 36.9	ごみ出しなど、地域のルールを守らない人が多い 33.8	*地域の情報を得られない *防犯や防災力の弱まりによる治安の悪化 15.4	困ったときに相談できる人が近くにいない 10.8	
災害対策	自治会町内会がすすめるべき取組 n=65	*いっつき避難場所や地域防災拠点への避難経路の確認や周知 *自治会町内会での備蓄 50.8	安否確認の方法など、地域の方とのルールづくり 43.1	家庭での備蓄についての啓発活動 33.8	防災訓練への参加 30.8	

※同率の項目には「*」印をつけています。

【地域の防災訓練への参加】

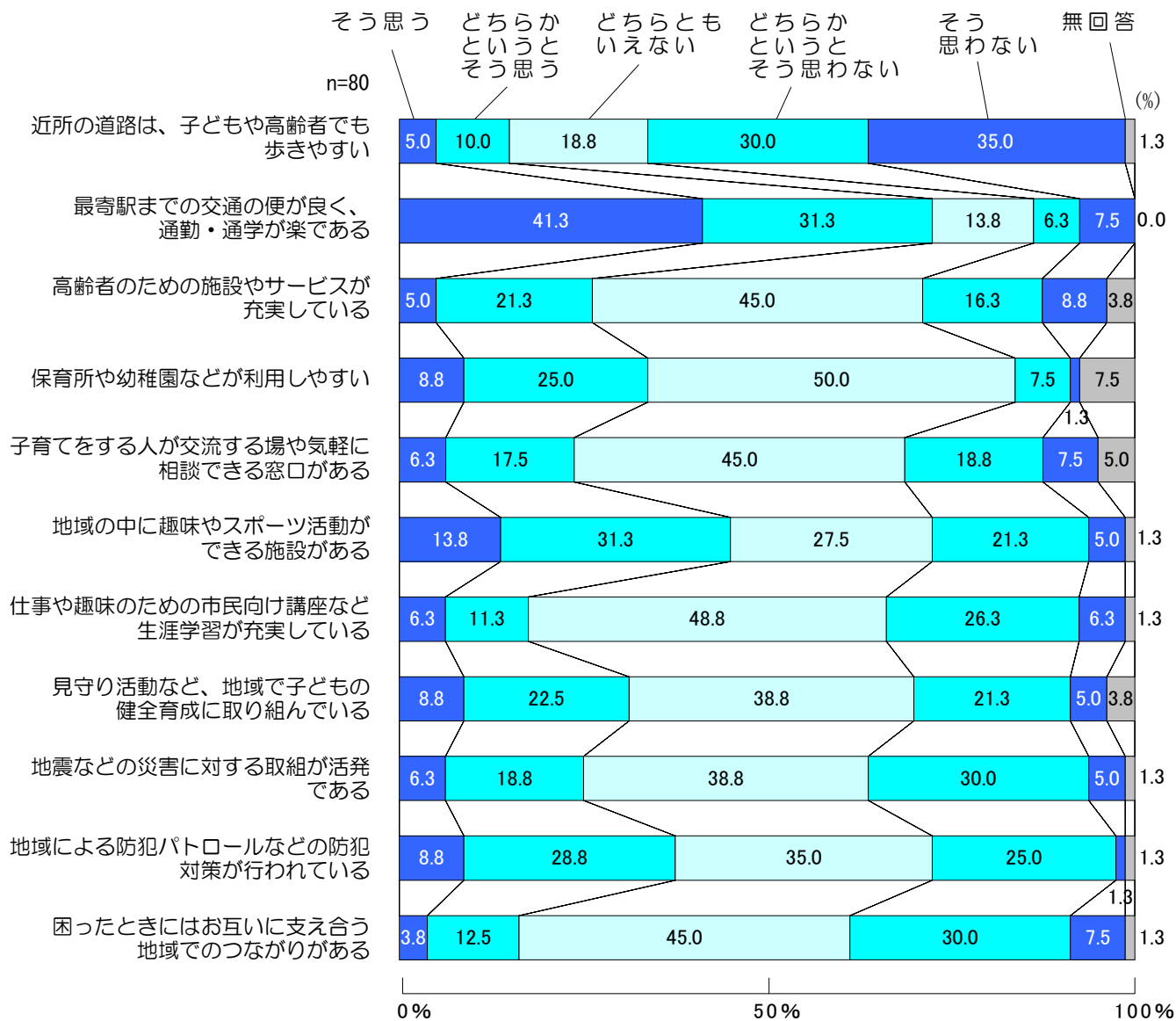


【防災訓練に参加していない理由】



大久保最戸地域

【生活環境全般に対して感じていること】



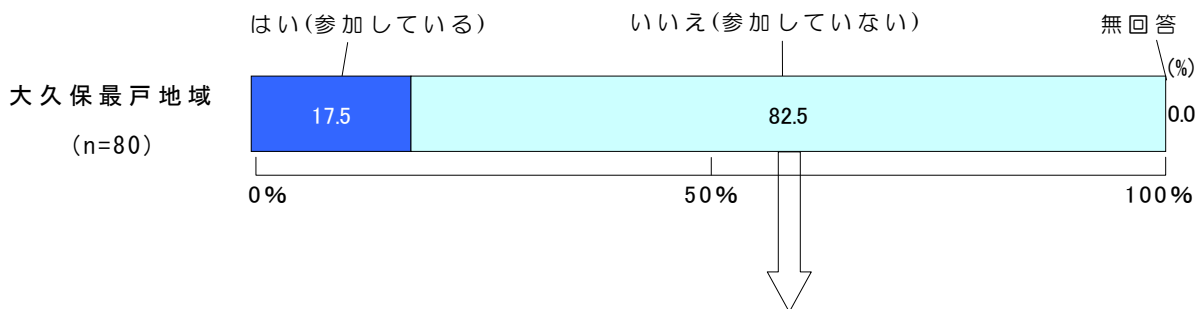
【地域活動・災害対策の主な項目で意識・関心の高いこと（上位5項目）】

(%)

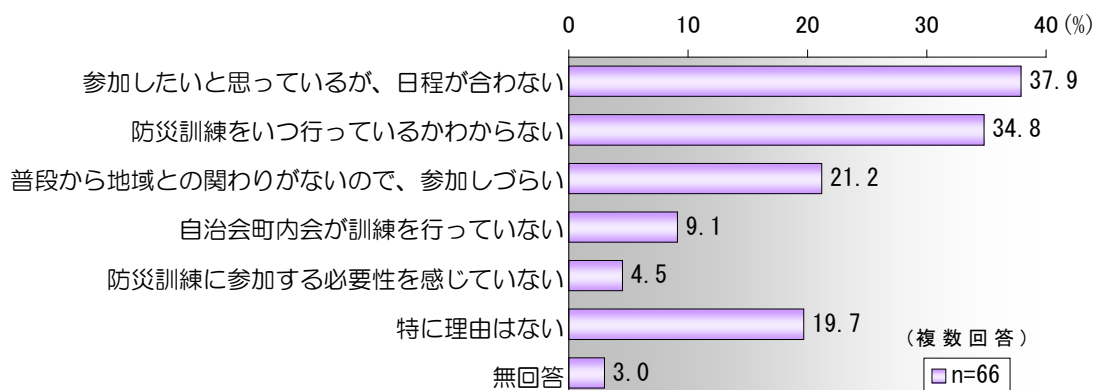
項目		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
地域活動	充実すべき活動 n=80	交通安全や防災・防犯などの活動 47.5	高齢者や障害者の見守りや介助 32.5	子育て、趣味などのサークル活動 21.3	子どもの見守りや預かり 20.0	清掃・美化活動 16.3
	地域コミュニティに必要なこと n=80	地域の情報を得たり発信できたりする仕組みづくり 25.0	気軽にボランティアとして参加できる仕組み 22.5	気軽に交流できる機会（お祭りなど）の充実 21.3	地域の魅力を再発見できるような活動の充実 18.8	自治会町内会などの地域団体の活動支援 17.5
	地域コミュニティでの困り事や心配事 n=80	ごみ出しなど、地域のルールを守らない人が多い 33.8	住民同士が交流する機会が少ない 31.3	困ったときに相談できる人が近くにいない 25.0	地域の情報を得られない 16.3	防犯や防災力の弱まりによる治安の悪化 13.8
災害対策	自治会町内会がすすめるべき取組 n=80	* いったん避難場所や地域防災拠点への避難経路の確認や周知 * 安否確認の方法など、地域の方とのルールづくり 60.0		自治会町内会での備蓄 50.0	家庭での備蓄についての啓発活動 38.8	防災訓練への参加 21.3

※同率の項目には「*」印をつけています。

【地域の防災訓練への参加】

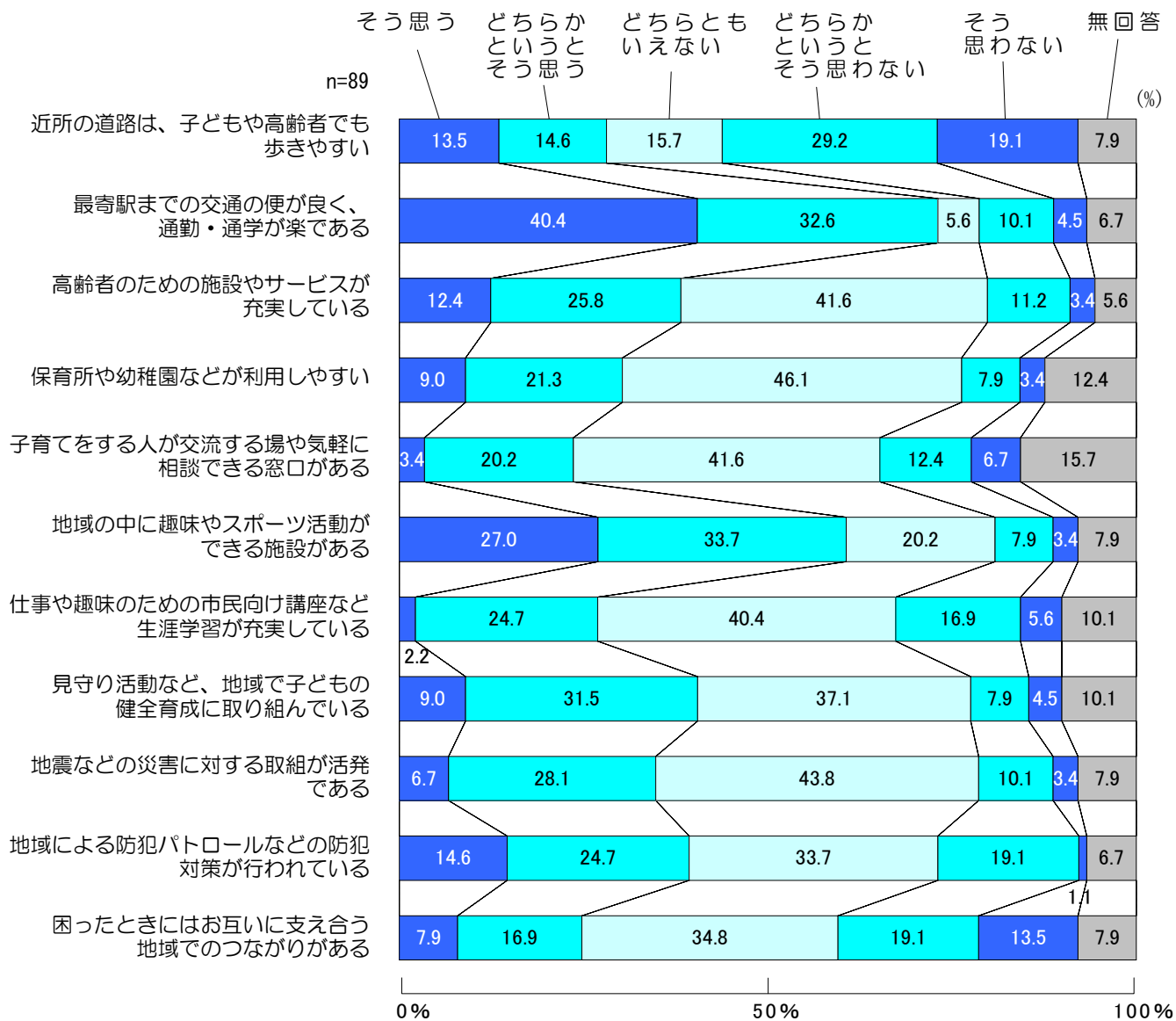


【防災訓練に参加していない理由】



笹下地域

【生活環境全般に対して感じていること】



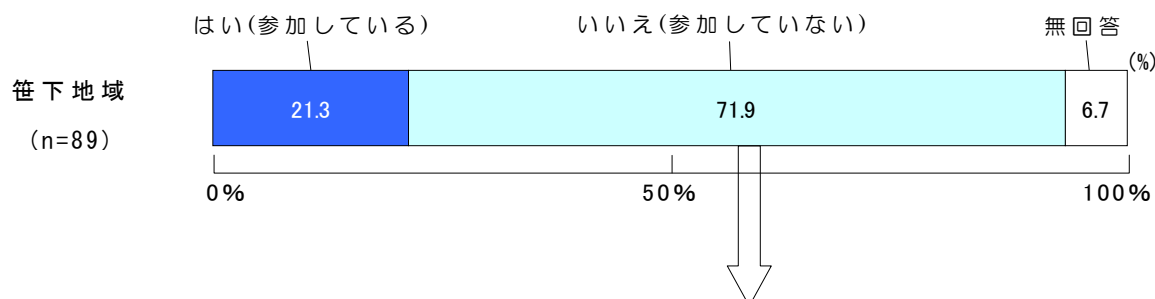
【地域活動・災害対策の主な項目で意識・関心の高いこと（上位5項目）】

(%)

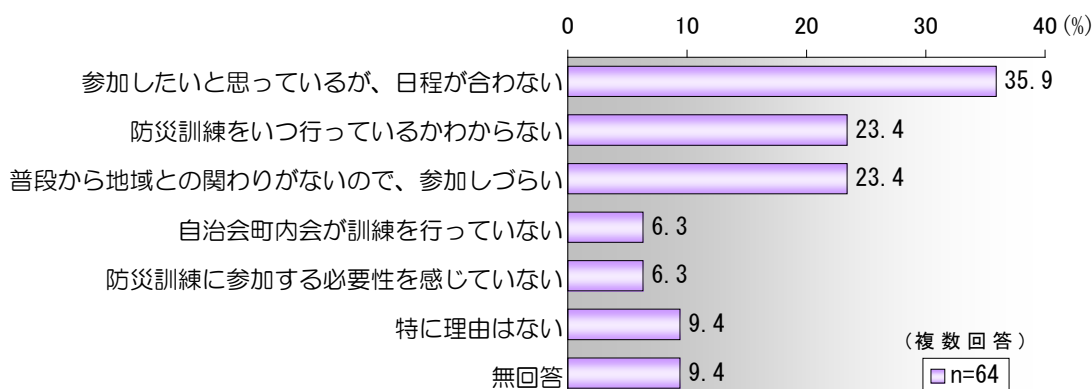
項目		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
地域活動	充実すべき活動 n=89	交通安全や防災・防犯などの活動 33.7	高齢者や障害者の見守りや介助 21.3	清掃・美化活動 16.9	*地域の祭りなどの企画や運営への参加 *資源回収やリサイクル活動 *子どもの見守りや預かり 13.5	
	地域コミュニティに必要なこと n=89	気軽に交流できる機会（お祭りなど）の充実 28.1	気軽にボランティアとして参加できる仕組み 25.8	地域の情報を得たり発信できたりする仕組みづくり 21.3	自治会町内会などの地域団体の活動支援 16.9	*地域の魅力を再発見できるような活動の充実 *地域活動に参加するきっかけとなる入門講座 11.2
	地域コミュニティでの困り事や心配事 n=89	ごみ出しなど、地域のルールを守らない人が多い 30.3	住民同士が交流する機会が少ない 15.7	困ったときに相談できる人が近くにいない 14.6	地域の情報を得られない 13.5	防犯や防災力の弱まりによる治安の悪化 9.0
災害対策	自治会町内会がすすめるべき取組 n=89	いっつき避難場所や地域防災拠点への避難経路の確認や周知 61.8	自治会町内会での備蓄 40.4	安否確認の方法など、地域の方とのルールづくり 39.3	家庭での備蓄についての啓発活動 33.7	防災訓練への参加 22.5

※同率の項目には「*」印をつけています。

【地域の防災訓練への参加】

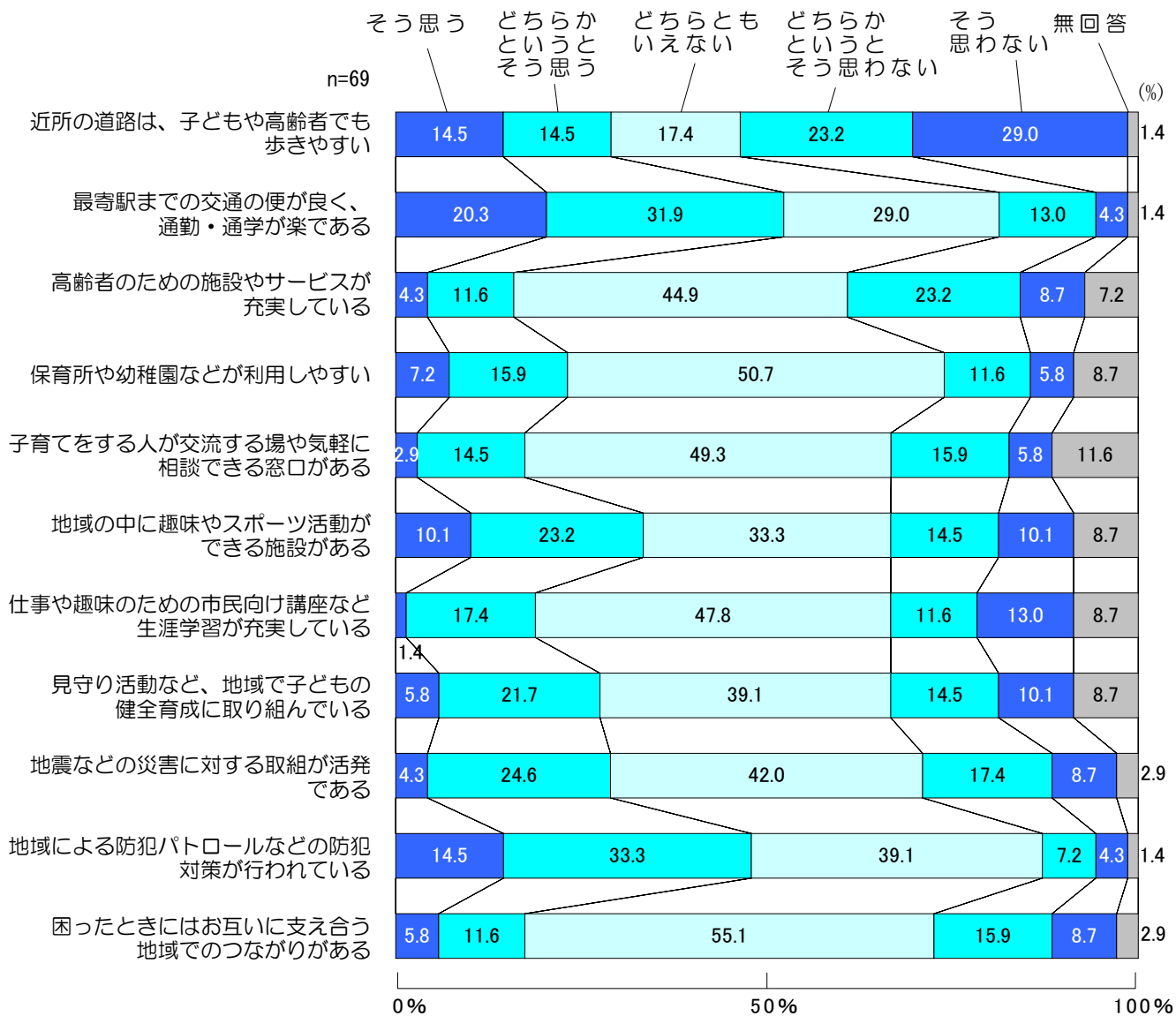


【防災訓練に参加していない理由】



日下地域

【生活環境全般に対して感じていること】



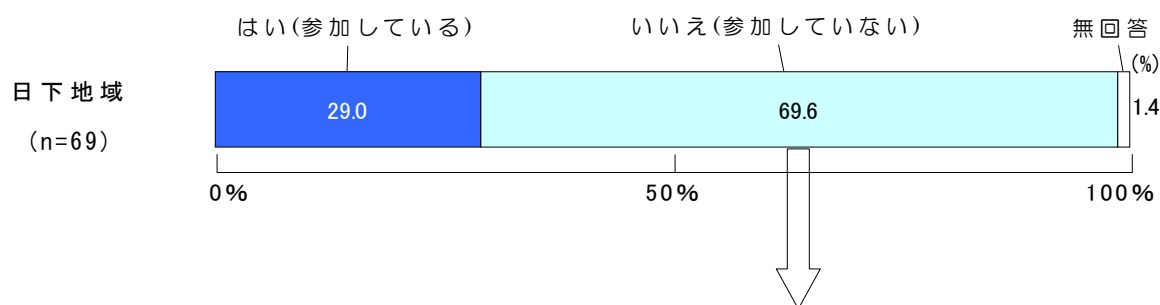
【地域活動・災害対策の主な項目で意識・関心の高いこと（上位5項目）】

(%)

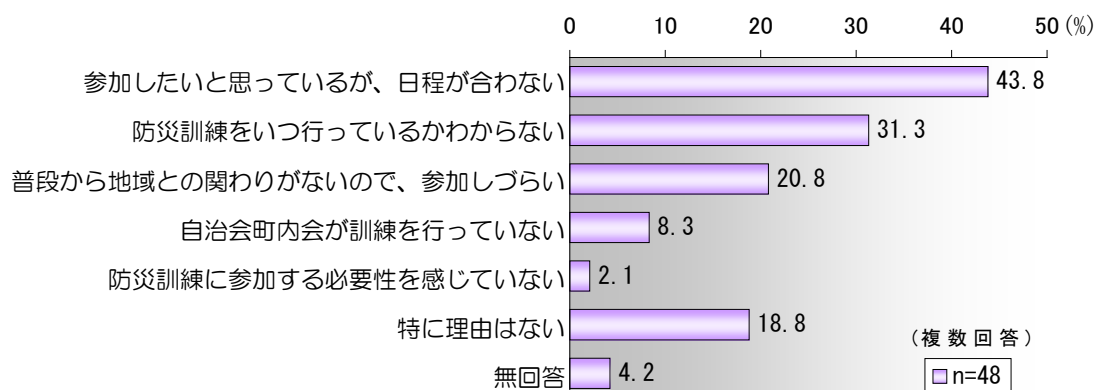
項目		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
地域活動	充実すべき活動 n=69	交通安全や防災・防犯などの活動 42.0	高齢者や障害者の見守りや介助 24.6	清掃・美化活動 15.9	子どもの見守りや預かり 13.0	*施設などでのボランティア活動 *子育て、趣味などのサークル活動 11.6
	地域コミュニティに必要なこと n=69	地域の情報を得たり発信できたりする仕組みづくり 29.0	*気軽に交流できる機会（お祭りなど）の充実 *気軽にボランティアとして参加できる仕組み 21.7	自治会町内会などの地域団体の活動支援 17.4	地域の魅力を再発見できるような活動の充実 11.6	
	地域コミュニティでの困り事や心配事 n=69	ごみ出しなど、地域のルールを守らない人が多い 31.9	住民同士が交流する機会が少ない 23.2	地域の情報を得られない 17.4	困ったときに相談できる人が近くにいない 14.5	防犯や防災力の弱まりによる治安の悪化 13.0
災害対策	自治会町内会がすすめるべき取組 n=69	いっつき避難場所や地域防災拠点への避難経路の確認や周知 49.3	自治会町内会での備蓄 46.4	安否確認の方法など、地域の方とのルールづくり 37.7	家庭での備蓄についての啓発活動 36.2	防災訓練への参加 21.7

※同率の項目には「*」印をつけています。

【地域の防災訓練への参加】

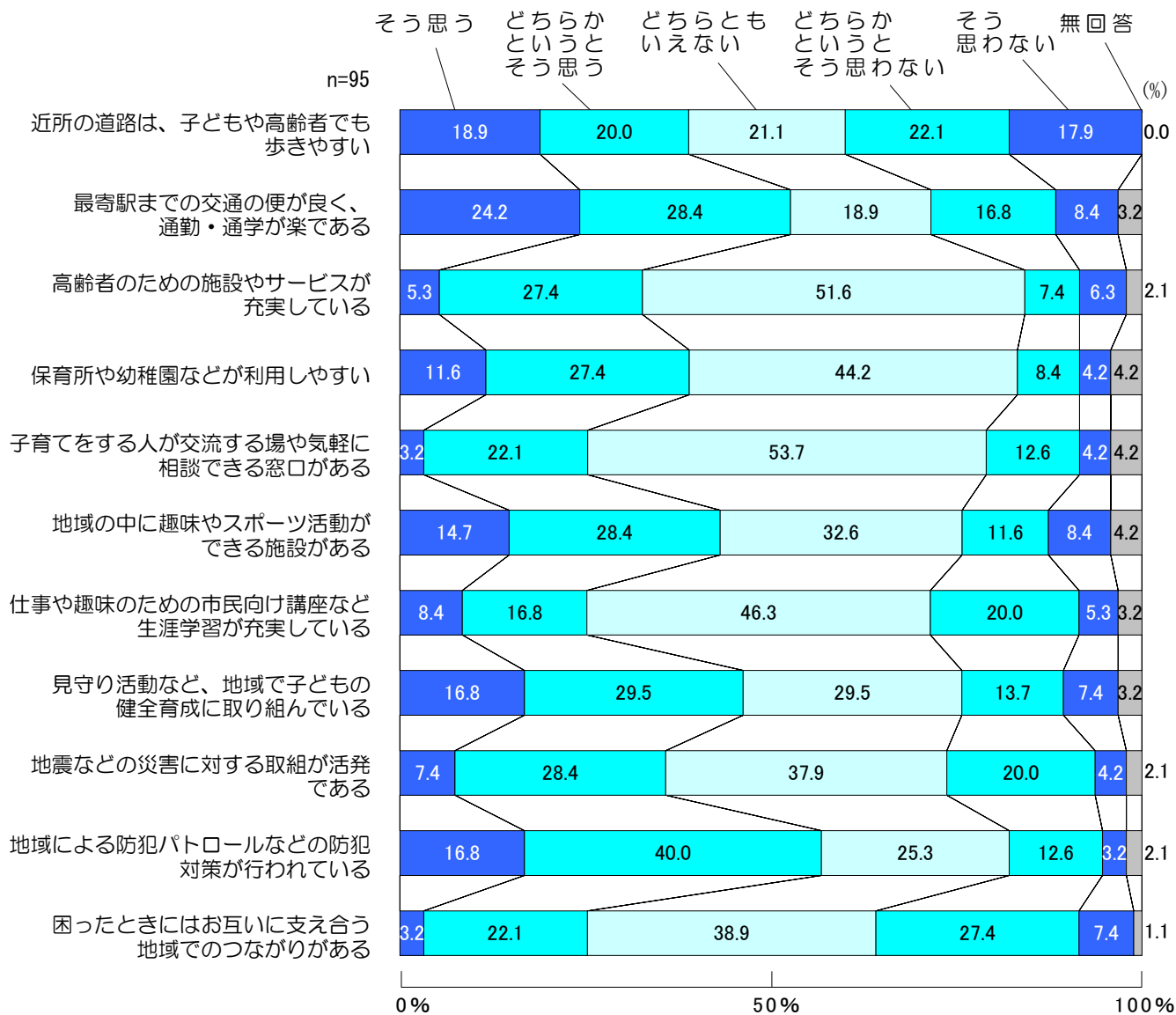


【防災訓練に参加していない理由】



日野地域

【生活環境全般に対して感じていること】



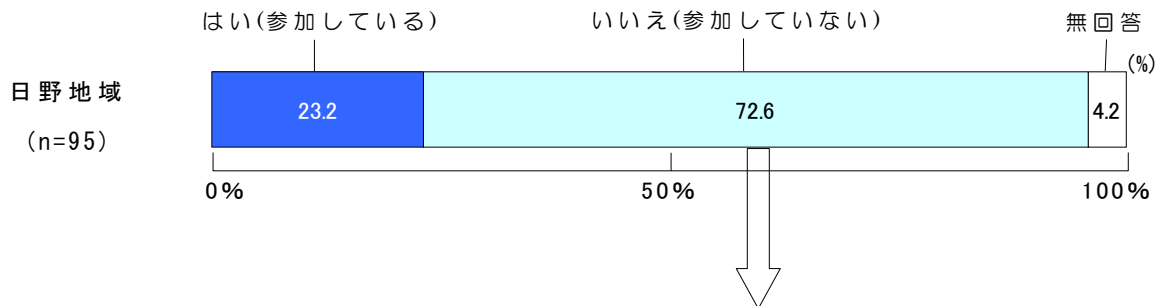
【地域活動・災害対策の主な項目で意識・関心の高いこと（上位5項目）】

(%)

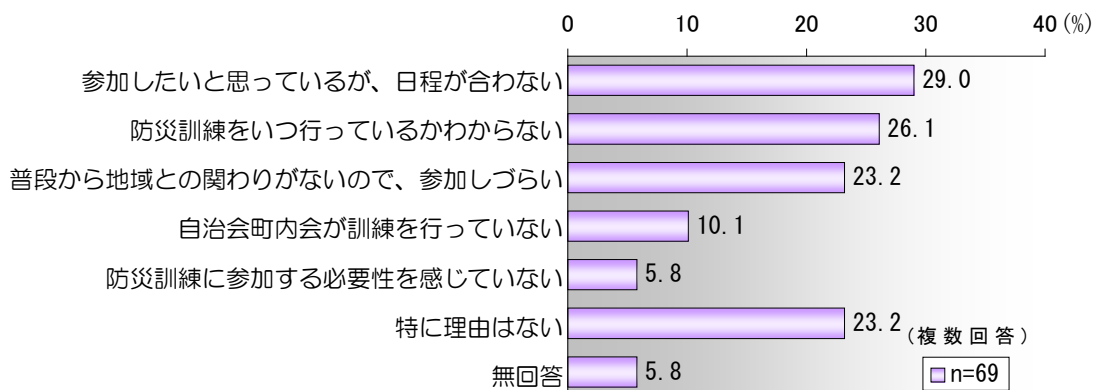
項目		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
地域活動	充実すべき活動 n=95	交通安全や防災・防犯などの活動 46.3	清掃・美化活動 24.2	高齢者や障害者の見守りや介助 21.1	*施設などでのボランティア活動 *資源回収やリサイクル活動 18.9	
	地域コミュニティに必要なこと n=95	気軽にボランティアとして参加できる仕組み 27.4	地域の情報を得たり発信できたりする仕組みづくり 23.2	気軽に交流できる機会（お祭りなど）の充実 18.9	自治会町内会などの地域団体の活動支援 16.8	有償ボランティアとして参加できる仕組み 15.8
	地域コミュニティでの困り事や心配事 n=95	ごみ出しなど、地域のルールを守らない人が多い 29.5	住民同士が交流する機会が少ない 21.1	防犯や防災力の弱まりによる治安の悪化 18.9	困ったときに相談できる人が近くにいない 15.8	地域の情報を得られない 12.6
災害対策	自治会町内会がすすめるべき取組 n=95	いっとき避難場所や地域防災拠点への避難経路の確認や周知 58.9	自治会町内会での備蓄 53.7	安否確認の方法など、地域の方とのルールづくり 45.3	家庭での備蓄についての啓発活動 36.8	防災訓練への参加 22.1

※同率の項目には「*」印をつけています。

【地域の防災訓練への参加】

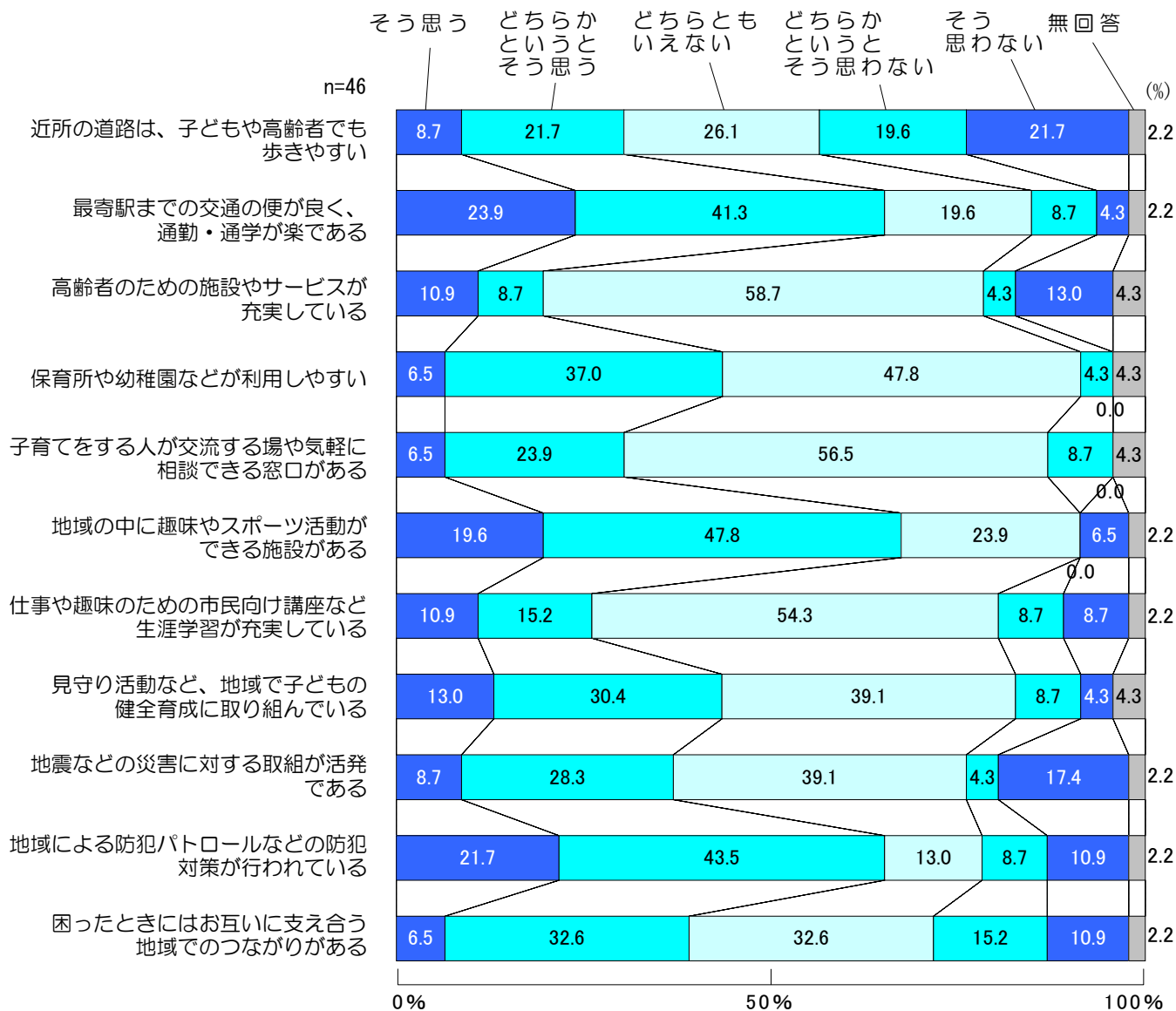


【防災訓練に参加していない理由】



日野第一地域

【生活環境全般に対して感じていること】



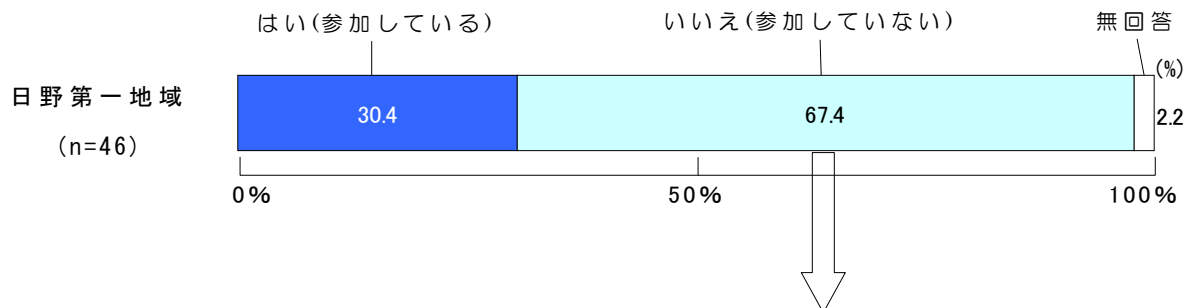
【地域活動・災害対策の主な項目で意識・関心の高いこと（上位5項目）】

(%)

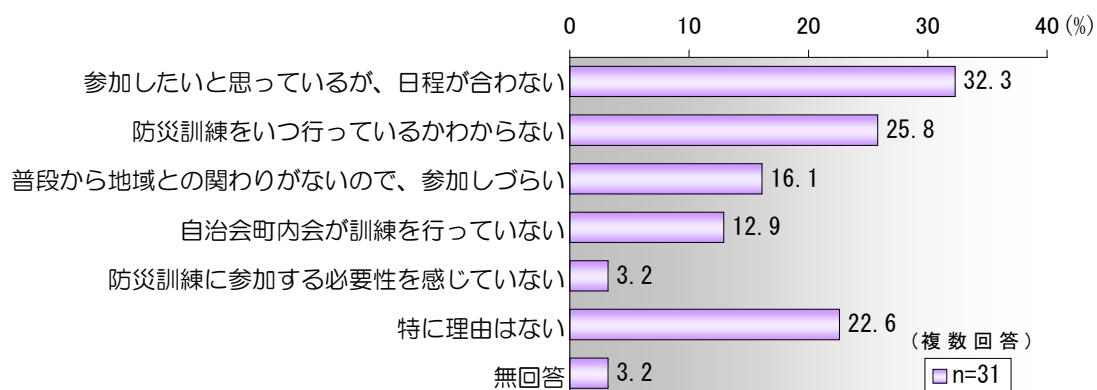
項目		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
地域活動	充実すべき活動 n=46	交通安全や防災・防犯などの活動 56.5	高齢者や障害者の見守りや介助 28.3	清掃・美化活動 21.7	資源回収やリサイクル活動 17.4	*施設などでのボランティア活動 *子どもの見守りや預かり 13.0
	地域コミュニティに必要なこと n=46	*地域の情報を得たり発信できたりする仕組みづくり *気軽にボランティアとして参加できる仕組み	34.8	気軽に交流できる機会（お祭りなど）の充実 32.6	自治会町内会などの地域団体の活動支援 17.4	*地域活動に参加するきっかけとなる入門講座 *有償ボランティアとして参加できる仕組み 8.7
	地域コミュニティでの困り事や心配事 n=46	困ったときに相談できる人が近くにいない 34.8	ごみ出しなど、地域のルールを守らない人が多い 32.6	住民同士が交流する機会が少ない 26.1	地域の情報を得られない 19.6	防犯や防災力の弱まりによる治安の悪化 17.4
災害対策	自治会町内会がすすめるべき取組 n=46	いっつき避難場所や地域防災拠点への避難経路の確認や周知 54.3	安否確認の方法など、地域の方とのルールづくり 45.7	家庭での備蓄についての啓発活動 39.1	自治会町内会での備蓄 37.0	防災訓練への参加 19.6

※同率の項目には「*」印をつけています。

【地域の防災訓練への参加】

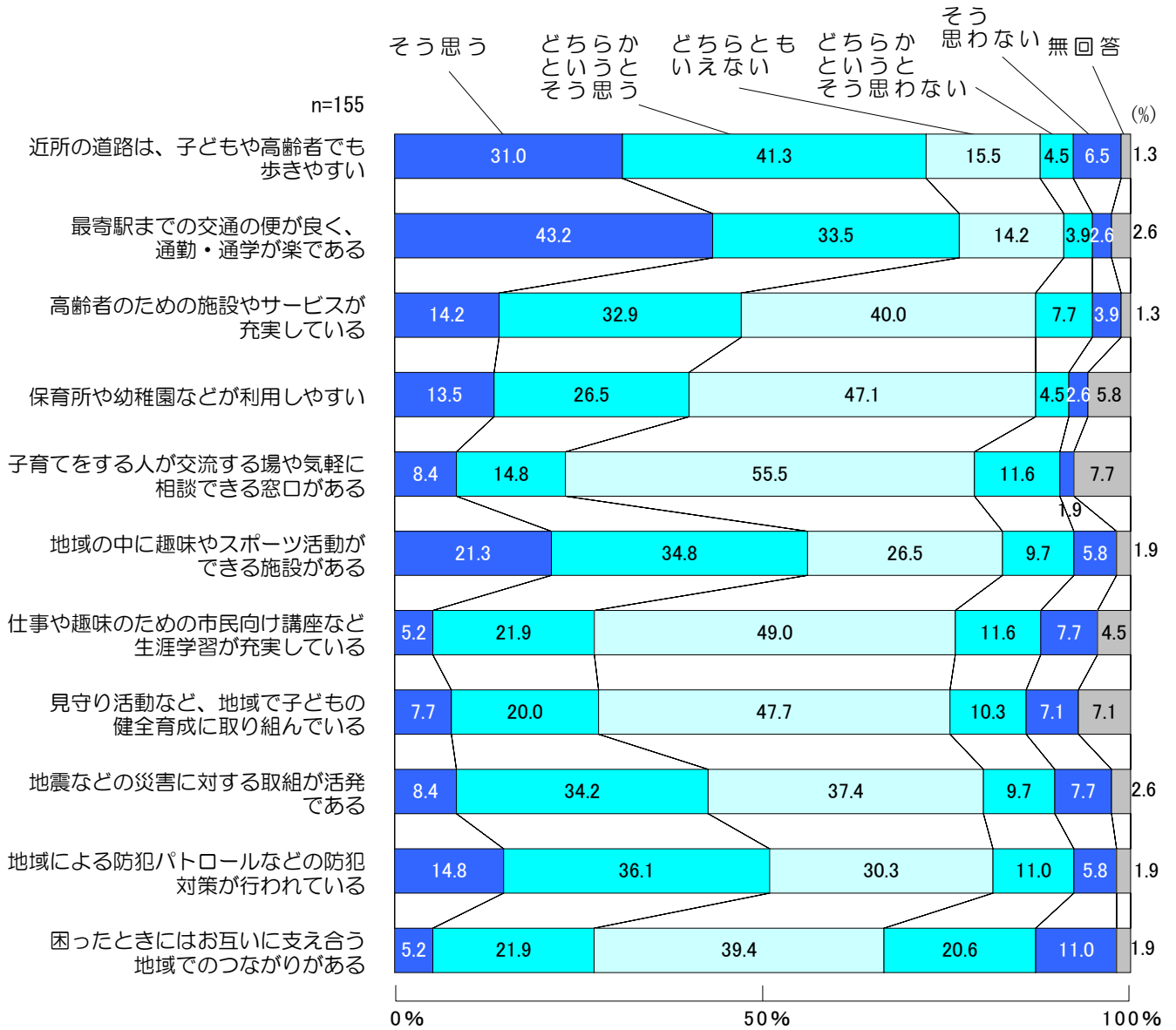


【防災訓練に参加していない理由】



港南台地域

【生活環境全般に対して感じていること】



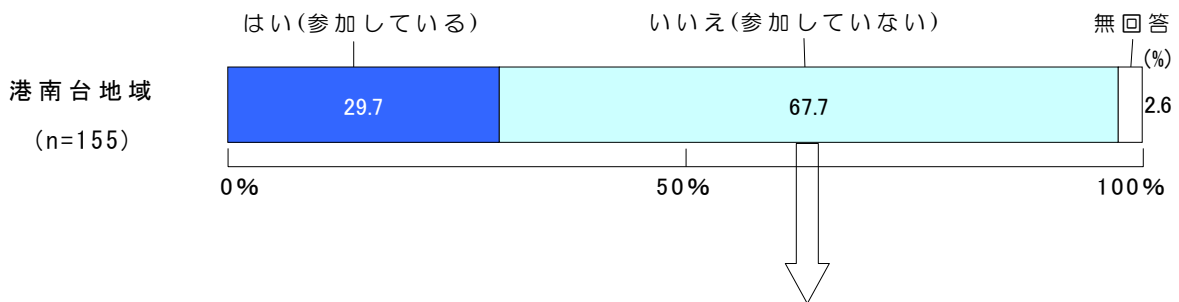
【地域活動・災害対策の主な項目で意識・関心の高いこと（上位5項目）】

(%)

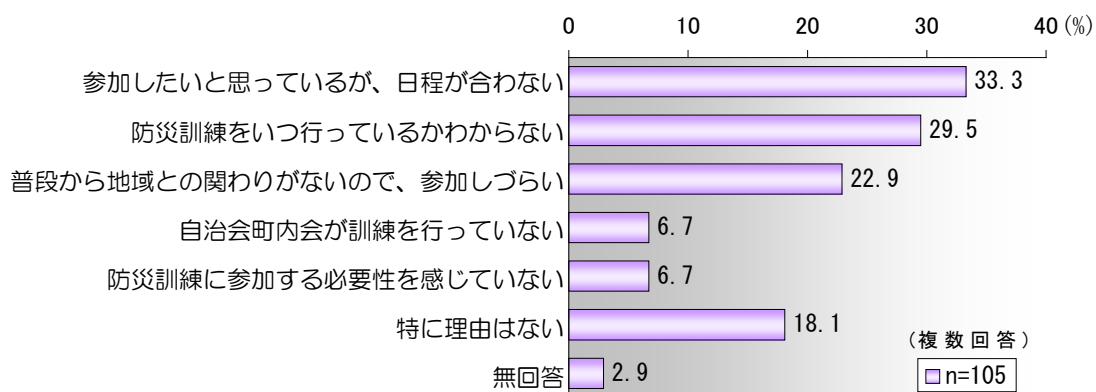
項目		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
地域活動	充実すべき活動 n=155	交通安全や防災・防犯などの活動 40.0	高齢者や障害者の見守りや介助 23.9	清掃・美化活動 20.6	*地域の祭りなどの企画や運営への参加 *子どもの見守りや預かり 15.5	
	地域コミュニティに必要なこと n=155	気軽にボランティアとして参加できる仕組み 26.5	気軽に交流できる機会（お祭りなど）の充実 23.2	地域の情報を得たり発信できたりする仕組みづくり 19.4	自治会町内会などの地域団体の活動支援 14.8	有償ボランティアとして参加できる仕組み 13.5
	地域コミュニティでの困り事や心配事 n=155	住民同士が交流する機会が少ない 22.6	困ったときに相談できる人が近くにいない 20.6	ごみ出しなど、地域のルールを守らない人が多い 18.1	防犯や防災力の弱まりによる治安の悪化 16.8	地域の情報を得られない 13.5
災害対策	自治会町内会がすすめるべき取組 n=155	いっとき避難場所や地域防災拠点への避難経路の確認や周知 53.5	自治会町内会での備蓄 43.2	安否確認の方法など、地域の方とのルールづくり 40.6	家庭での備蓄についての啓発活動 38.1	防災訓練への参加 27.1

※同率の項目には「*」印をつけています。

【地域の防災訓練への参加】

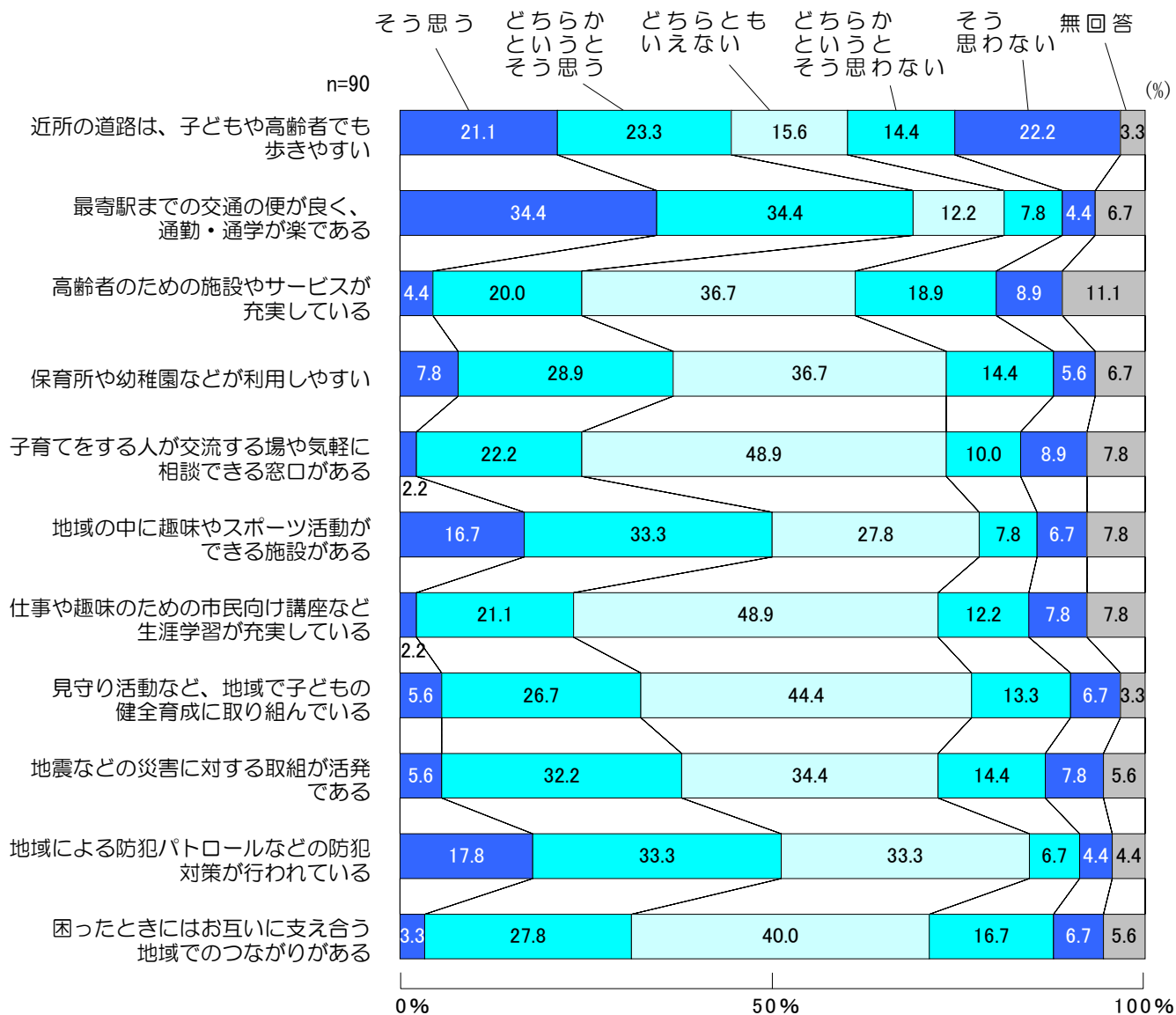


【防災訓練に参加していない理由】



永野地域

【生活環境全般に対して感じていること】



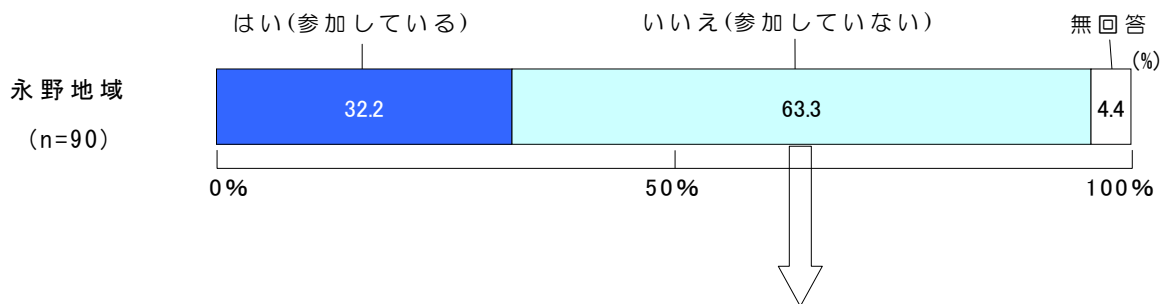
【地域活動・災害対策の主な項目で意識・関心の高いこと（上位5項目）】

(%)

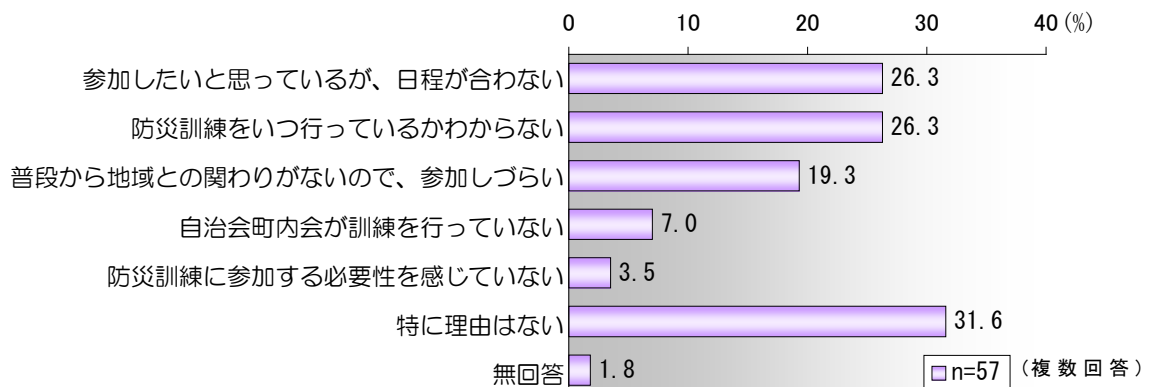
項目		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
地域活動	充実すべき活動 n=90	交通安全や防災・防犯などの活動 42.2	高齢者や障害者の見守りや介助 27.8	清掃・美化活動 20.0	資源回収やリサイクル活動 15.6	自治会町内会などの役員活動 14.4
	地域コミュニティに必要なこと n=90	*気軽に交流できる機会（お祭りなど）の充実 *気軽にボランティアとして参加できる仕組み 26.7	自治会町内会などの地域団体の活動支援 23.3	地域の情報を得たり発信できたりする仕組みづくり 18.9	*地域の魅力を再発見できるような活動の充実 *地域活動に参加するきっかけとなる入門講座 12.2	
	地域コミュニティでの困り事や心配事 n=90	ごみ出しなど、地域のルールを守らない人が多い 22.2	住民同士が交流する機会が少ない 20.0	*地域の情報を得られない *防犯や防災力の弱まりによる治安の悪化 14.4	困ったときに相談できる人が近くにいない 13.3	
災害対策	自治会町内会がすすめるべき取組 n=90	安否確認の方法など、地域の方とのルールづくり 56.7	自治会町内会での備蓄 50.0	いっとき避難場所や地域防災拠点への避難経路の確認や周知 44.4	家庭での備蓄についての啓発活動 37.8	防災訓練への参加 16.7

※同率の項目には「*」印をつけています。

【地域の防災訓練への参加】

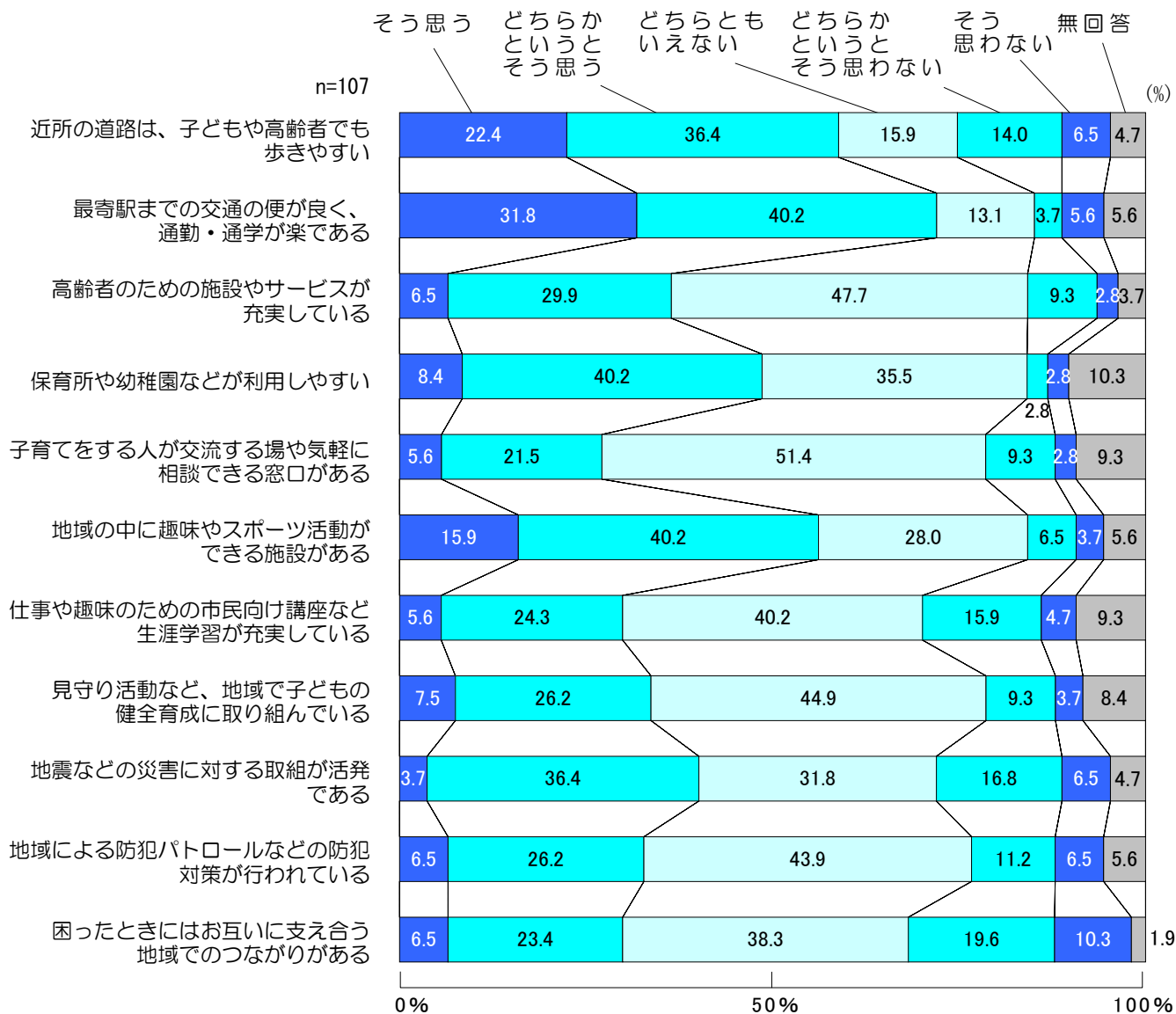


【防災訓練に参加していない理由】



野庭団地・野庭住宅地域

【生活環境全般に対して感じていること】



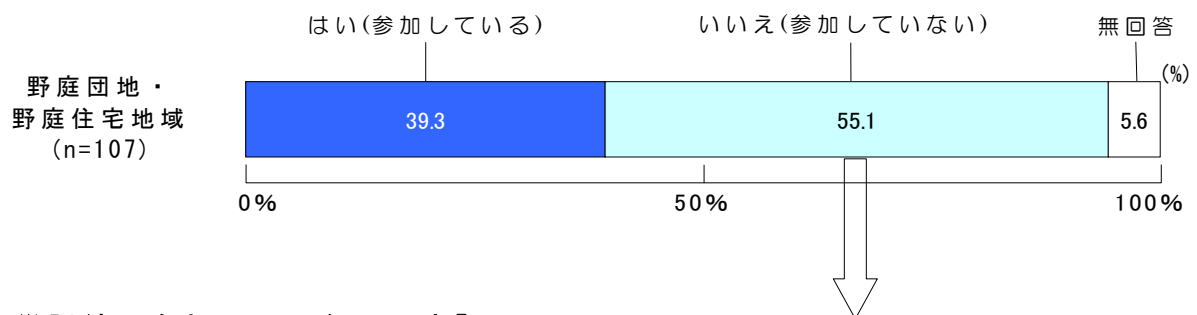
【地域活動・災害対策の主な項目で意識・関心の高いこと（上位5項目）】

(%)

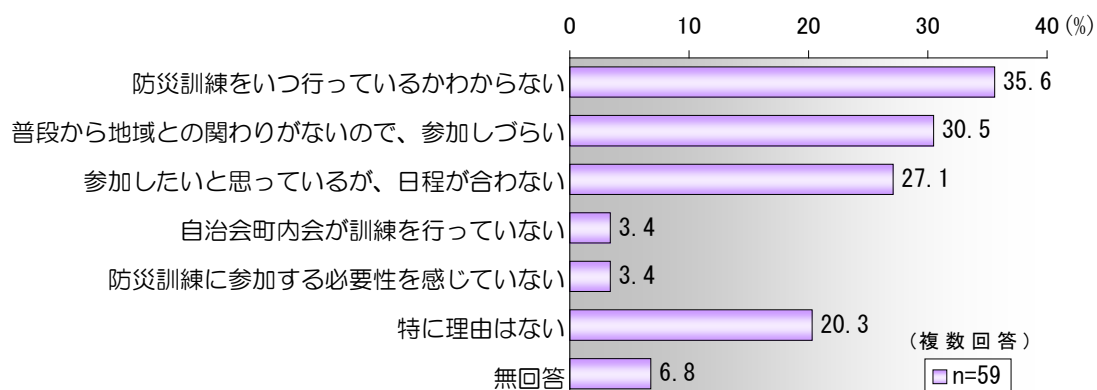
項目		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
地域活動	充実すべき活動 n=107	交通安全や防災・防犯などの活動 30.8	高齢者や障害者の見守りや介助 21.5	清掃・美化活動 20.6	施設などでのボランティア活動 15.0	子どもの見守りや預かり 13.1
	地域コミュニティに必要なこと n=107	気軽にボランティアとして参加できる仕組み 27.1	自治会町内会などの地域団体の活動支援 26.2	地域の情報を得たり発信できたりする仕組みづくり 22.4	気軽に交流できる機会（お祭りなど）の充実 17.8	地域の魅力を再発見できるような活動の充実 11.2
	地域コミュニティでの困り事や心配事 n=107	ごみ出しなど、地域のルールを守らない人が多い 33.6	*困ったときに相談できる人が近くにいない *防犯や防災力の弱まりによる治安の悪化 15.0		住民同士が交流する機会が少ない 13.1	地域の情報を得られない 12.1
災害対策	自治会町内会がすすめるべき取組 n=107	自治会町内会での備蓄 52.3	いっとき避難場所や地域防災拠点への避難経路の確認や周知 51.4	家庭での備蓄についての啓発活動 35.5	安否確認の方法など、地域の方とのルールづくり 34.6	防災訓練への参加 24.3

※同率の項目には「*」印をつけています。

【地域の防災訓練への参加】

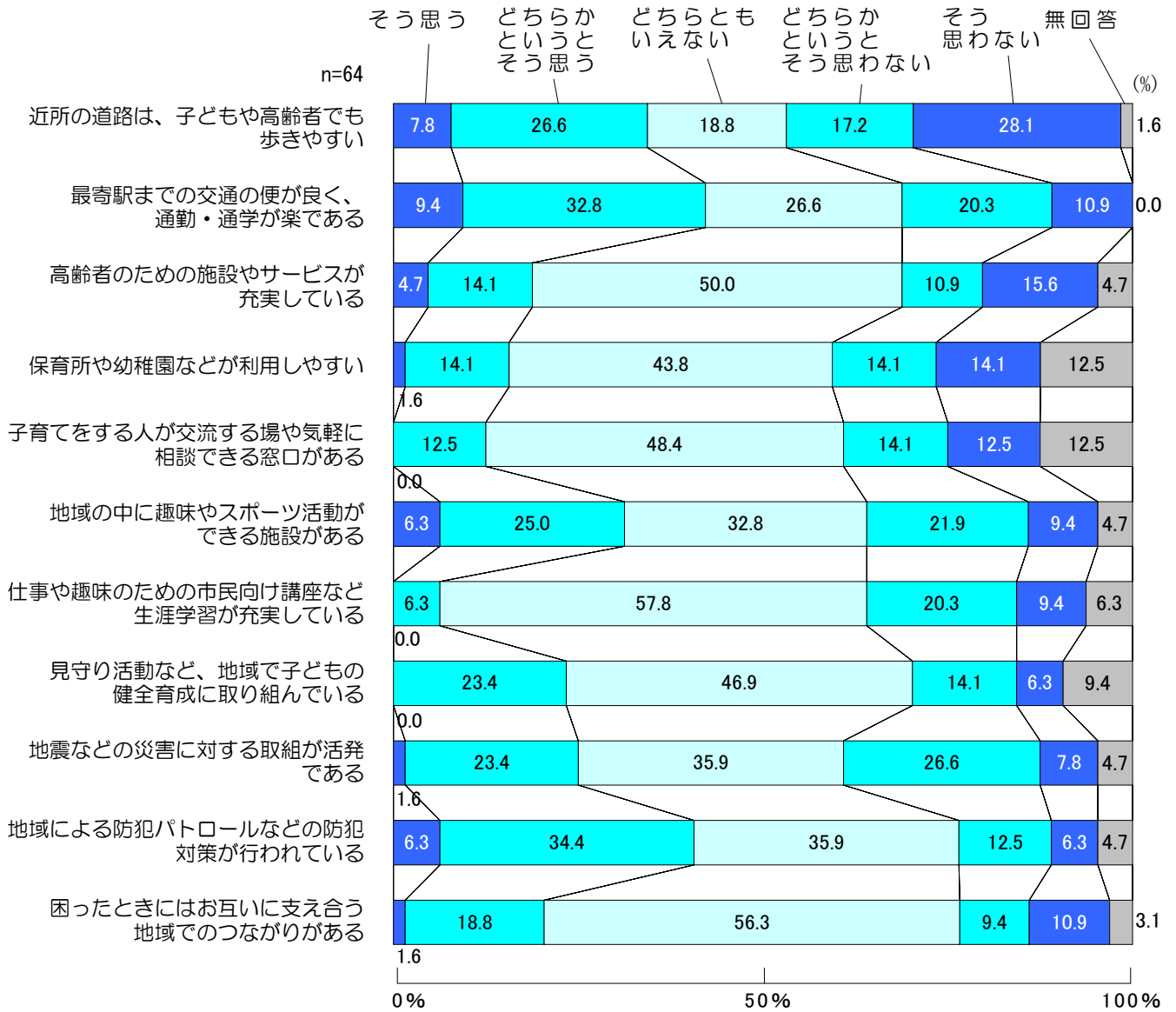


【防災訓練に参加していない理由】



下永谷地域

【生活環境全般に対して感じていること】



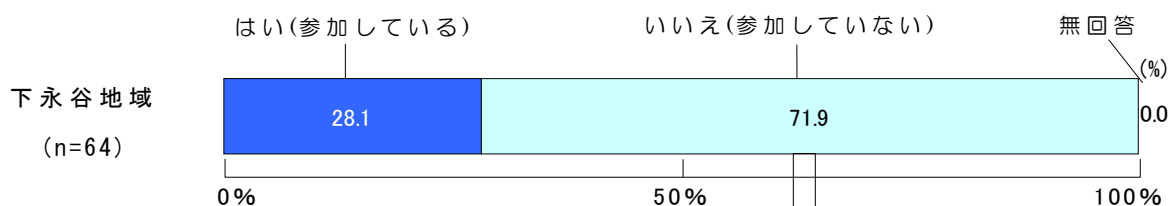
【地域活動・災害対策の主な項目で意識・関心の高いこと（上位5項目）】

(%)

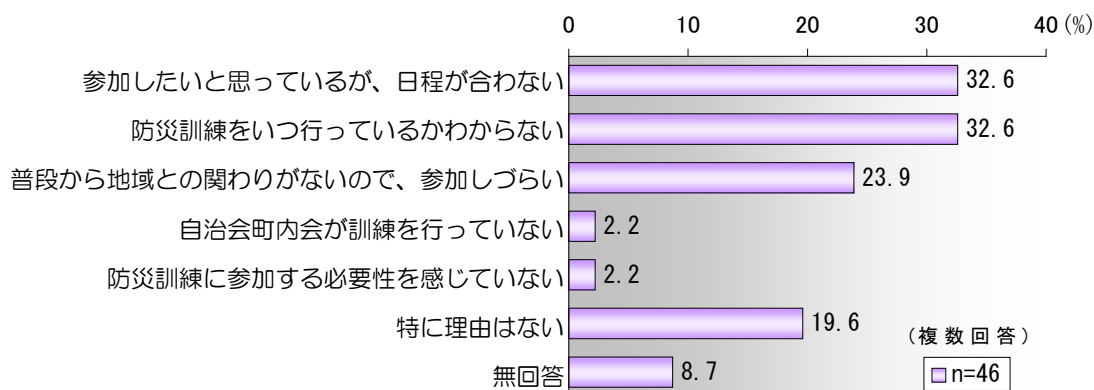
項目		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
地域活動	充実すべき活動 n=64	交通安全や防災・防犯などの活動 40.6	*清掃・美化活動 *高齢者や障害者の見守りや介助	20.3	施設などでのボランティア活動 17.2	*自治会町内会などの役員活動 *地域の祭りなどの企画や運営への参加 12.5
	地域コミュニティに必要なこと n=64	気軽に交流できる機会（お祭りなど）の充実 29.7	気軽にボランティアとして参加できる仕組み 23.4	自治会町内会などの地域団体の活動支援 20.3	地域の情報を得たり発信できたりする仕組みづくり 14.1	地域活動に参加するきっかけとなる入門講座 12.5
	地域コミュニティでの困り事や心配事 n=64	ごみ出しなど、地域のルールを守らない人が多い 25.0	住民同士が交流する機会が少ない 18.8	*困ったときに相談できる人が近くにいない *防犯や防災力の弱まりによる治安の悪化 14.1	地域の情報を得られない 4.7	
災害対策	自治会町内会がすすめるべき取組 n=64	自治会町内会での備蓄 51.6	いっつき避難場所や地域防災拠点への避難経路の確認や周知 42.2	*家庭での備蓄についての啓発活動 *安否確認の方法など、地域の方とのルールづくり 39.1	防災訓練への参加 17.2	

※同率の項目には「*」印をつけています。

【地域の防災訓練への参加】

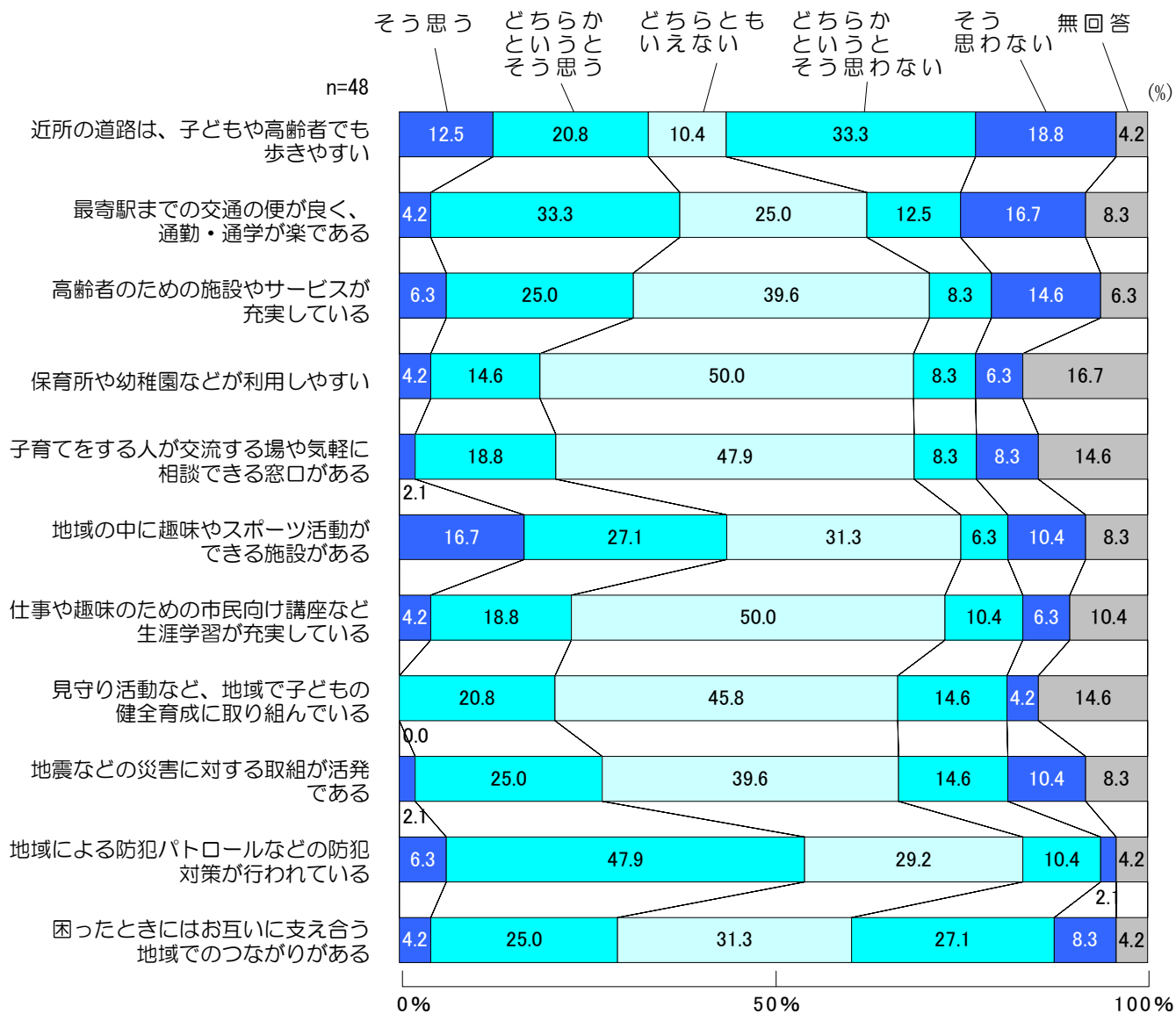


【防災訓練に参加していない理由】



永谷地域

【生活環境全般に対して感じていること】



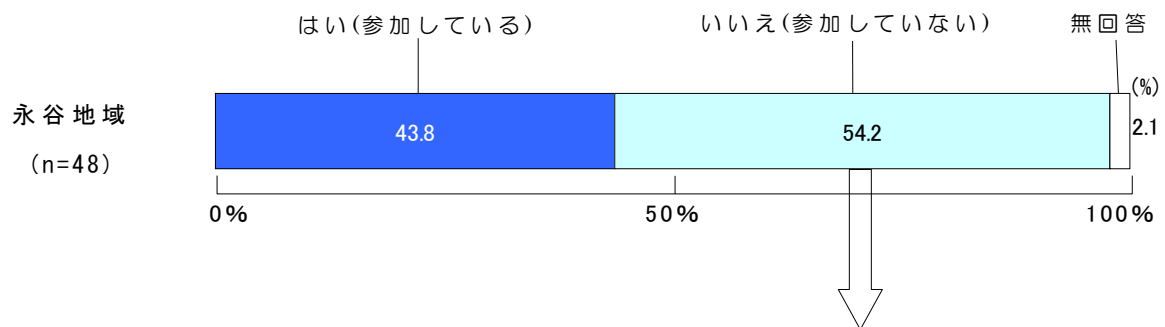
【地域活動・災害対策の主な項目で意識・関心の高いこと（上位5項目）】

(%)

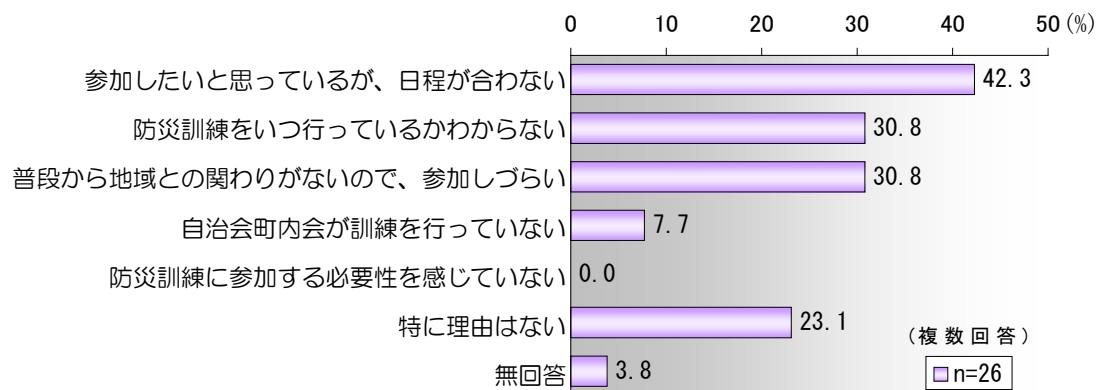
項目		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
地域活動	充実すべき活動 n=48	交通安全や防災・防犯などの活動 27.1	*施設などでのボランティア活動 *清掃・美化活動 *子育て、趣味などのサークル活動 *高齢者や障害者の見守りや介助 16.7			
	地域コミュニティに必要なこと n=48	気軽にボランティアとして参加できる仕組み 27.1	*気軽に交流できる機会（お祭りなど）の充実 *地域の情報を得たり発信できたりする仕組みづくり 20.8	自治会町内会などの地域団体の活動支援 14.6	地域活動に参加するきっかけとなる入門講座 12.5	
	地域コミュニティでの困り事や心配事 n=48	ごみ出しなど、地域のルールを守らない人が多い 25.0	住民同士が交流する機会が少ない 20.8	*地域の情報を得られない *防犯や防災力の弱まりによる治安の悪化 14.6	困ったときに相談できる人が近くにいない 10.4	
災害対策	自治会町内会がすすめるべき取組 n=48	いっつき避難場所や地域防災拠点への避難経路の確認や周知 62.5	自治会町内会での備蓄 56.3	家庭での備蓄についての啓発活動 43.8	安否確認の方法など、地域の方とのルールづくり 35.4	防災訓練への参加 16.7

※同率の項目には「*」印をつけています。

【地域の防災訓練への参加】

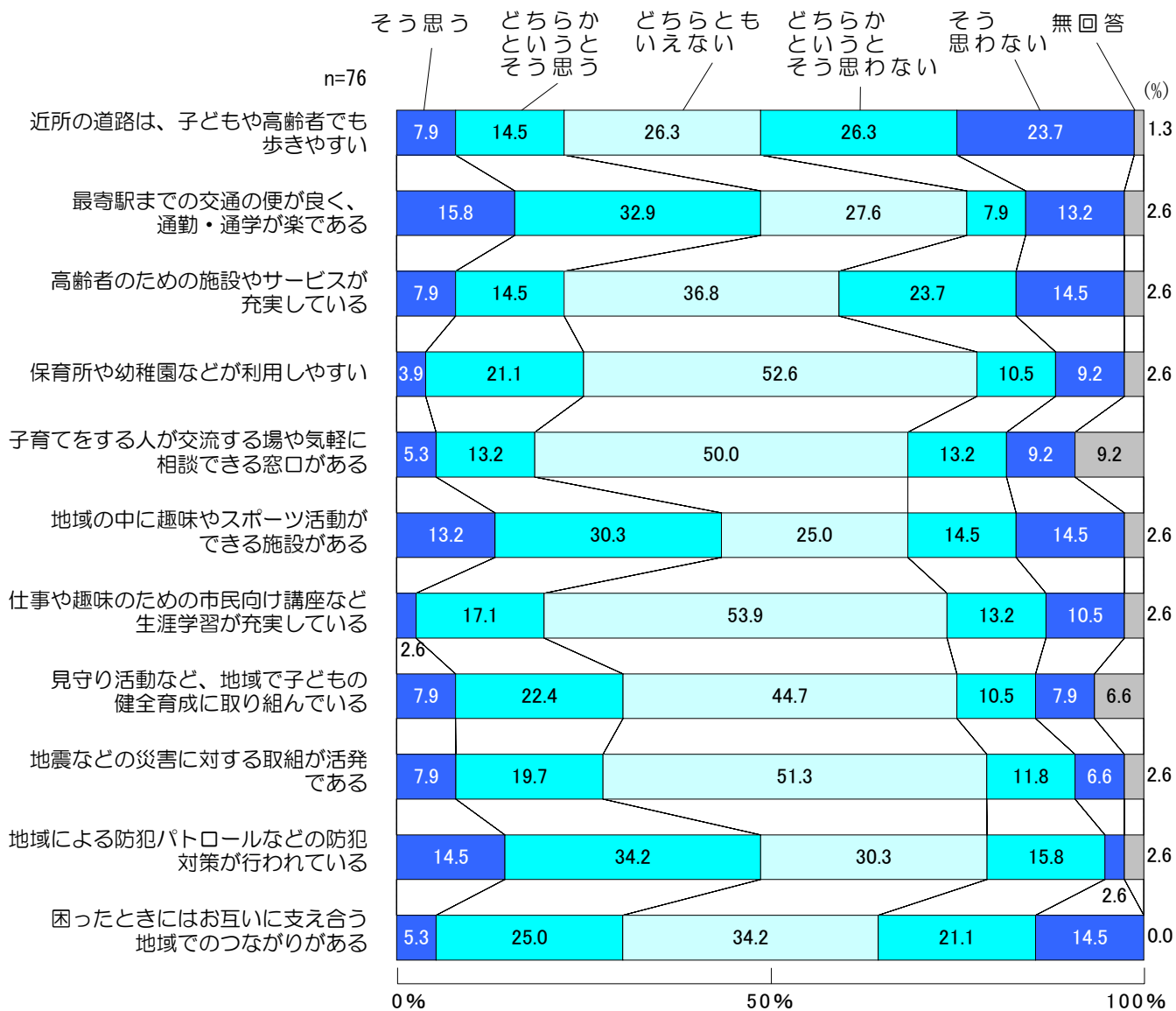


【防災訓練に参加していない理由】



芹が谷地域

【生活環境全般に対して感じていること】



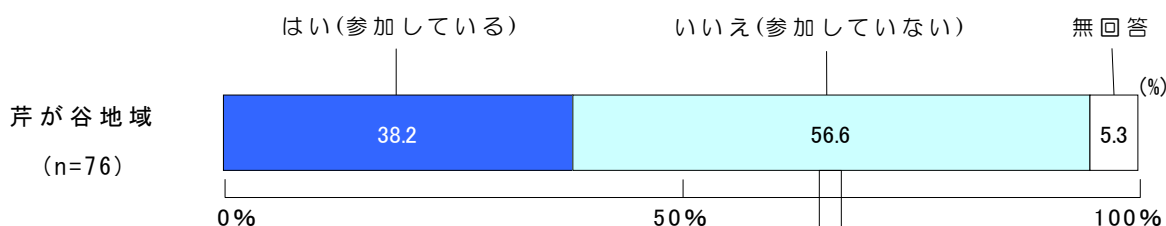
【地域活動・災害対策の主な項目で意識・関心の高いこと（上位5項目）】

(%)

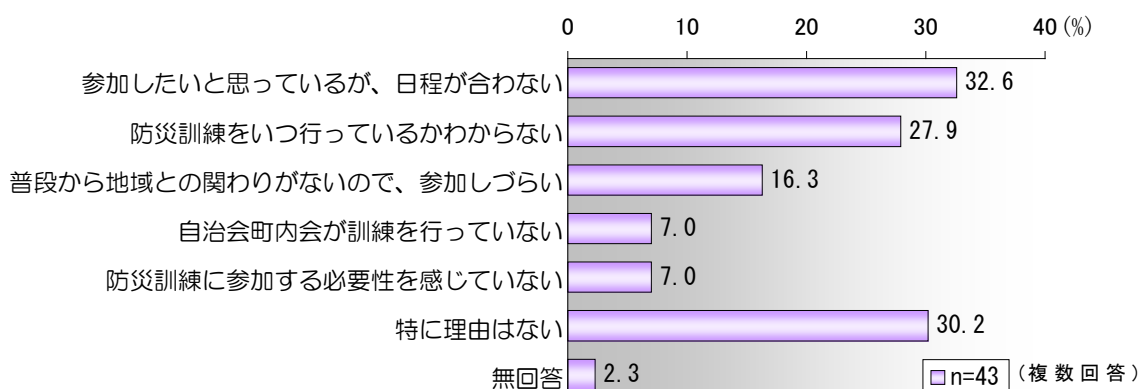
項目		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
地域活動	充実すべき活動 n=76	交通安全や防災・防犯などの活動 26.3	清掃・美化活動 18.4	高齢者や障害者の見守りや介助 17.1	地域の祭りなどの企画や運営への参加 15.8	子どもの見守りや預かり 13.2
	地域コミュニティに必要なこと n=76	気軽に交流できる機会（お祭りなど）の充実 23.7	自治会町内会などの地域団体の活動支援 22.4	気軽にボランティアとして参加できる仕組み 19.7	地域の情報を得たり発信できたりする仕組みづくり 14.5	* 地域活動に参加するきっかけとなる入門講座 * 有償ボランティアとして参加できる仕組み 7.9
	地域コミュニティでの困り事や心配事 n=76	* 住民同士が交流する機会が少ない * ごみ出しなど、地域のルールを守らない人が多い 28.9	* 困ったときに相談できる人が近くにいない 13.2	地域での備蓄 47.4	家庭での備蓄についての啓発活動 28.9	防犯や防災力の弱まりによる治安の悪化 7.9
災害対策	自治会町内会がすすめるべき取組 n=76	いっつき避難場所や地域防災拠点への避難経路の確認や周知 59.2	安否確認の方法など、地域の方とのルールづくり 46.1	防災訓練への参加 18.4		

※同率の項目には「*」印をつけています。

【地域の防災訓練への参加】

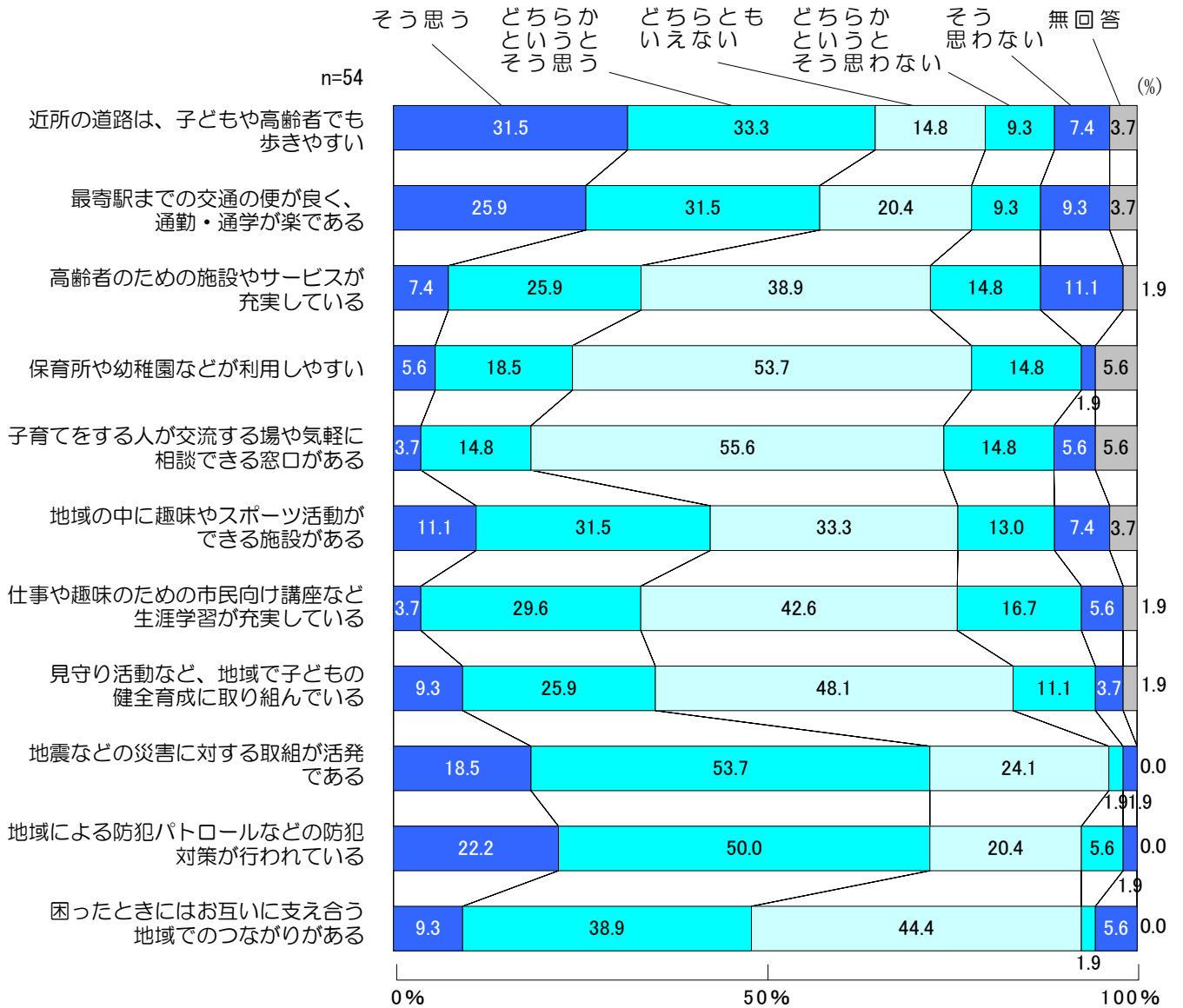


【防災訓練に参加していない理由】



ひぎり地域

【生活環境全般に対して感じていること】



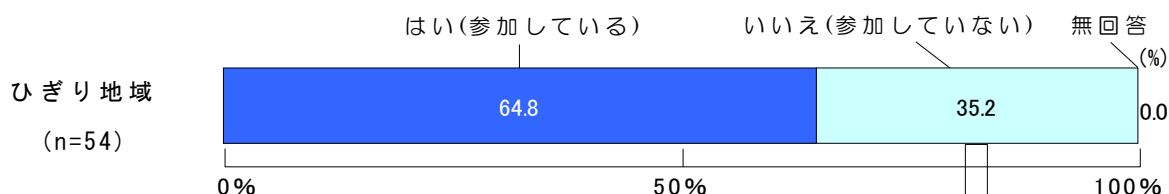
【地域活動・災害対策の主な項目で意識・関心の高いこと（上位5項目）】

(%)

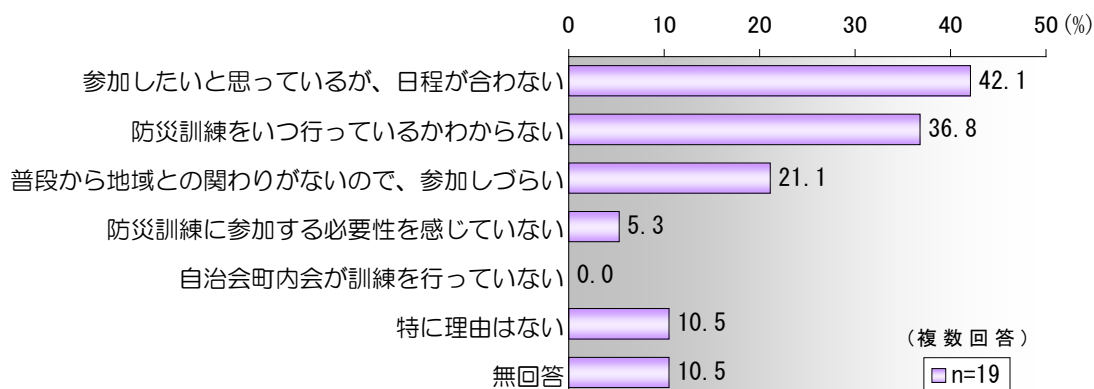
項目		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
地域活動	充実すべき活動 n=54	交通安全や防災・防犯などの活動 57.4	清掃・美化活動 24.1	地域の祭りなどの企画や運営への参加 20.4	*施設などでのボランティア活動 *高齢者や障害者の見守りや介助 16.7	
	地域コミュニティに必要なこと n=54	気軽に交流できる機会（お祭りなど）の充実 24.1	*自治会町内会などの地域団体の活動支援 *気軽にボランティアとして参加できる仕組み 22.2	有償ボランティアとして参加できる仕組み 16.7	*地域の情報を得たり発信できたりする仕組みづくり *地域活動に参加するきっかけとなる入門講座 14.8	
	地域コミュニティでの困り事や心配事 n=54	防犯や防災力の弱まりによる治安の悪化 25.9	*住民同士が交流する機会が少ない *ごみ出しなど、地域のルールを守らない人が多い 22.2	地域の情報を得られない 13.0	困ったときに相談できる人が近くにいない 11.1	
災害対策	自治会町内会がすすめるべき取組 n=54	*家庭での備蓄についての啓発活動 *安否確認の方法など、地域の方とのルールづくり 46.3	いっとき避難場所や地域防災拠点への避難経路の確認や周知 44.4	自治会町内会での備蓄 42.6	防災訓練への参加 25.9	

※同率の項目には「*」印をつけています。

【地域の防災訓練への参加】

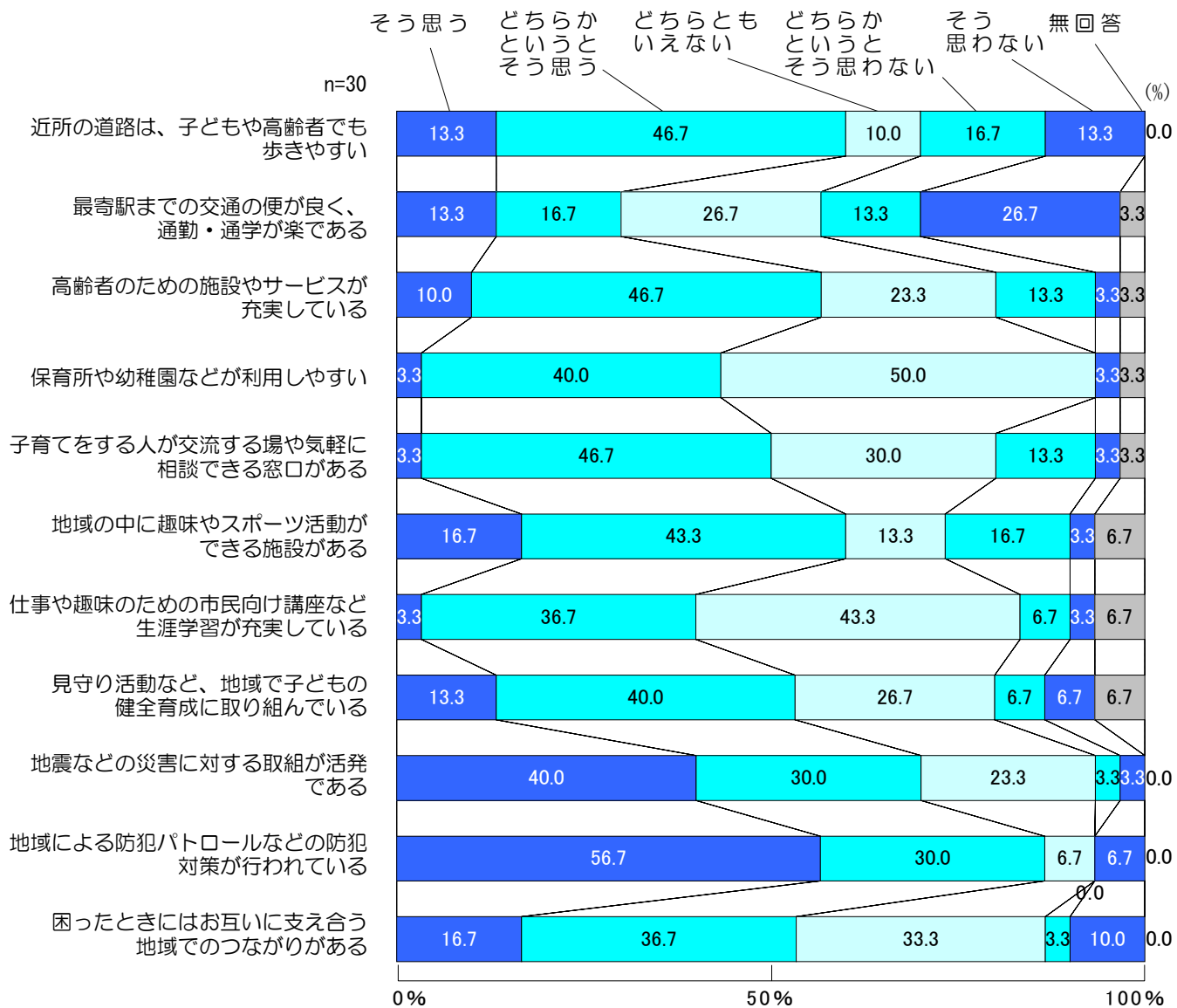


【防災訓練に参加していない理由】



日野南地域

【生活環境全般に対して感じていること】



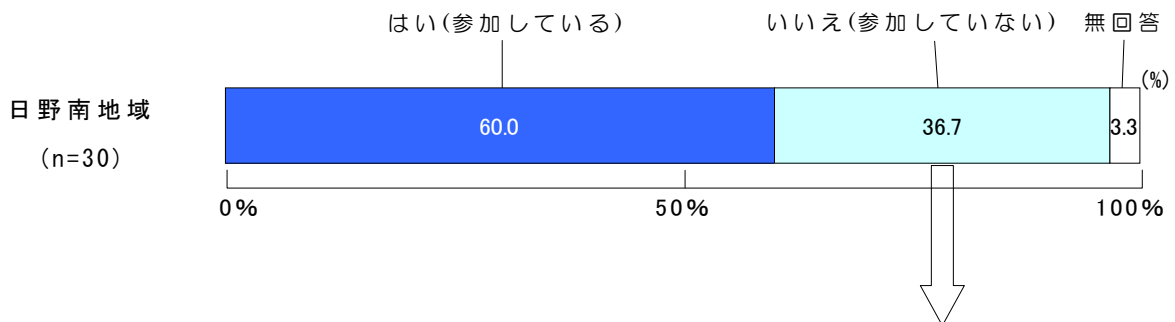
【地域活動・災害対策の主な項目で意識・関心の高いこと（上位5項目）】

(%)

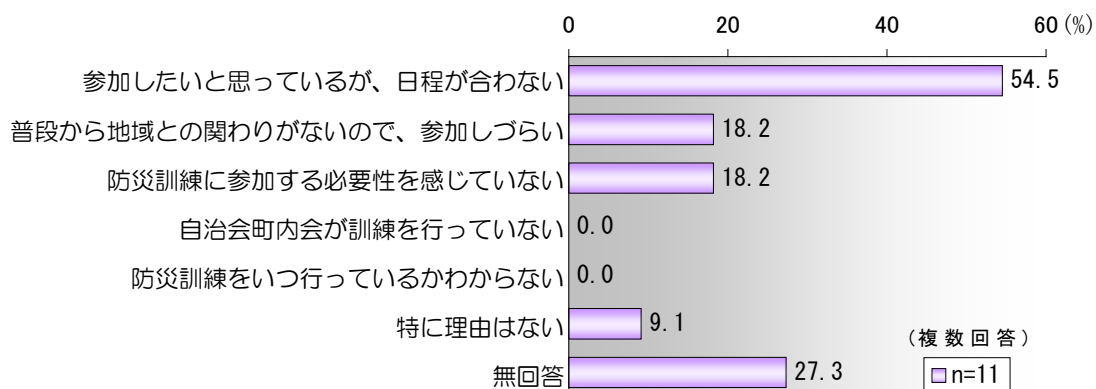
項目		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
地域活動	充実すべき活動 n=30	交通安全や防災・防犯などの活動 50.0	清掃・美化活動 30.0	*施設などでのボランティア活動 *資源回収やリサイクル活動 23.3		高齢者や障害者の見守りや介助 20.0
	地域コミュニティに必要なこと n=30	気軽にボランティアとして参加できる仕組み 36.7	自治会町内会などの地域団体の活動支援 30.0	地域の情報を得たり発信できたりする仕組みづくり 20.0	*気軽に交流できる機会（お祭りなど）の充実 *有償ボランティアとして参加できる仕組み 13.3	
	地域コミュニティでの困り事や心配事 n=30	防犯や防災力の弱まりによる治安の悪化 26.7	住民同士が交流する機会が少ない 20.0	ごみ出しなど、地域のルールを守らない人が多い 16.7	困ったときに相談できる人が近くにいない 10.0	地域の情報を得られない 3.3
災害対策	自治会町内会がすすめるべき取組 n=30	*いっつき避難場所や地域防災拠点への避難経路の確認や周知 *自治会町内会での備蓄 50.0		*家庭での備蓄についての啓発活動 *安否確認の方法など、地域の方とのルールづくり 46.7		家具の転倒防止の講習などの実施 23.3

※同率の項目には「*」印をつけています。

【地域の防災訓練への参加】



【防災訓練に参加していない理由】





港南区地域活動応援ロゴマーク

発行日：平成 26 年 1 月

発行：港南区総務部区政推進課企画調整係

〒233-0004 横浜市港南区港南中央通 10-1

電話 045-847-8327

FAX 045-841-7030

港南区ホームページ：

<http://www.city.yokohama.lg.jp/konan/>

港南区区民意識調査のページ：

<http://www.city.yokohama.lg.jp/konan/isikityosa/manzoku/>